

第51回衆議院議員総選挙
(小選挙区選出議員選挙)

選 挙 公 営 の 手 引

福岡県選挙管理委員会

目 次

1	選挙公営について	1
2	様式記載例	9
(1)	選挙運動用自動車の使用（個別契約の場合）	10
ア	選挙運動用自動車の使用（自動車）	11
イ	選挙運動用自動車の使用（運転手）	17
ウ	選挙運動用自動車の使用（燃料）	22
(2)	選挙運動用自動車の使用（一般運送契約の場合）	29
※ 上記（１）ア～ウを一括して契約する場合にのみ使用してください。		
(3)	選挙運動用通常葉書の作成	36
(4)	選挙運動用ビラの作成	44
(5)	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	52
(6)	選挙運動用自動車に取り付ける立札及び看板の類の作成	60
(7)	個人演説会場前の立札及び看板の類の作成	68
(8)	選挙運動用ポスターの作成	76

（注意）

1 収録している契約書は見本です。実際の契約に当たっては、詳細な契約条項による契約書を作成してください。

2 空様式は以下の場所に掲載しています。ダウンロードして御使用ください。

また、各契約先業者にもお伝えください。

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/r8shuguiinsenkyo-setsumeisiryu.html>

（福岡県庁トップページ＞テーマから探す＞県政情報＞選挙＞選挙委員会からのお知らせ＞衆議院小選挙区選出議員選挙に係る資料について）

1 選挙公営について

1 選挙公営の対象

(1) 選挙運動用自動車の使用

※ 自動車の借入れ、運転手の雇用、燃料の供給をそれぞれ個別に業者等と契約を結んで行う「個別契約」の方法と、これらを一括して運送業者（ハイヤー・タクシー業者等）と契約を結んで行う「一般運送契約」の方法とがあります。

(2) 選挙運動用通常葉書の作成

(3) 選挙運動用ビラの作成

(4) 選挙事務所の立札及び看板の類の作成

(5) 選挙運動用自動車に取り付ける立札及び看板の類の作成

(6) 個人演説会場前の立札及び看板の類の作成

(7) 選挙運動用ポスターの作成

※ 政治活動のために作成したビラ及びポスター等の公費負担対象外の経費を含めて請求することはできません。

2 選挙公営の適用条件

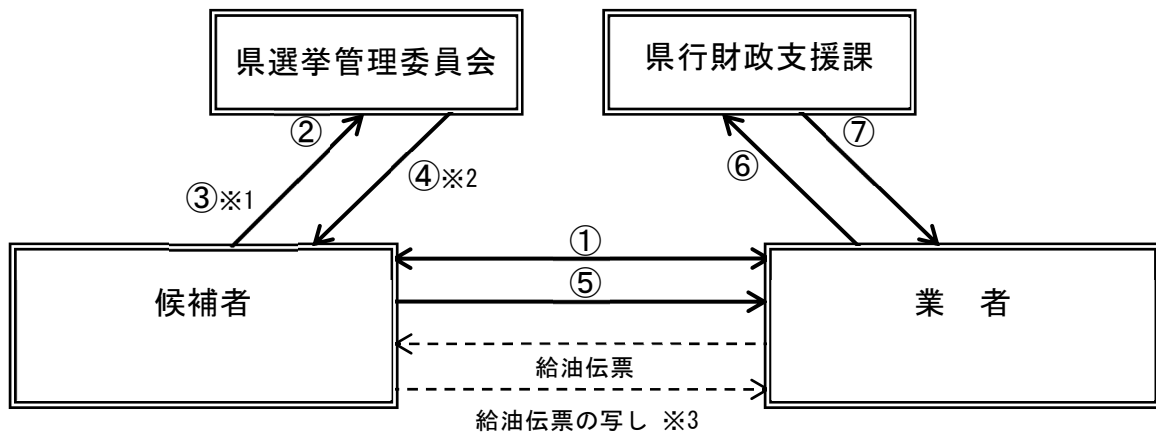
(1) 供託物没収点（有効投票総数の10分の1）以上の得票があること。

※ 供託物没収点未満の得票の場合には、選挙公営の対象とはならず、自己負担（候補者の負担）となります。

(2) 候補者が業者等と有償契約を締結すること。

3 選挙公営の手続

(1) 手続の流れ



① 契約（候補者←→業者）

② 契約の届出（候補者→県選挙管理委員会）

③ 確認書交付申請（候補者→県選挙管理委員会）

※1 選挙運動用自動車の一般運送契約、個別運送契約のうち自動車の借入れ・運転手の雇用については不要

④ 確認書の交付（県選挙管理委員会→候補者）

※2 選挙運動用自動車の一般運送契約、個別運送契約のうち自動車の借入れ・運転手の雇用については不要

⑤ 必要書類の提出（候補者→業者）

※3 選挙運動用自動車の燃料については、給油伝票の写しを併せて提出すること。

⑥ 支払請求（業者→県行財政支援課）

⑦ 支払（県行財政支援課→業者）

(2) 手続に用いる様式及び留意事項（①～⑥は図中の番号に対応）

① 契 約（候補者 ←→ 業者）

			契約の相手方
自 動 車	個別 契約	自動車	レンタカー業者、自動車を所有する知人等 ※候補者と生計を一にする親族との間で契約した場合には、親族が自動車の賃貸を業としている場合を除いて公費の対象とならない。
		運転手	運転手 ※候補者と生計を一にする親族との間で契約した場合には、親族が自動車運転を業としている場合を除いて公費の対象とならない。
		燃 料	燃料の供給者 ※候補者と生計を一にする親族との間で契約した場合には、親族が燃料の供給を業としている場合を除いて公費の対象とならない。
	一般運送契約		一般乗用旅客自動車運送業者（ハイヤー・タクシー業者等）
通常葉書			通常葉書の作成を業とする者
ビラ			ビラの作成を業とする者
事務所看板			立札及び看板の類の作成を業とする者
自動車看板			立札及び看板の類の作成を業とする者
演説会看板			立札及び看板の類の作成を業とする者
ポスター			ポスターの作成を業とする者

ア 契約書は、「選挙公営の手引」の契約書（見本）を参考に作成すること。

イ 契約単価及び契約金額は、消費税及び地方消費税を含めた額とすること。

ウ 契約の相手方が法人の場合で、契約書へ押印する際は、代表取締役等の代表者印を用いること（社印のみの押印は不可）。

エ 選挙運動用自動車の賃貸借期間、運転手の雇用期間及び燃料の売買の期間は、立候補の届出の日から選挙期日（投票日）の前日までの範囲内であること（通常 1/27～2/7）。

オ 選挙運動用自動車の運転手の雇用契約において、運転手を複数人雇用する場合は、雇用期間の条項に、雇用者の指定する日に運転をする旨記載すること。（記載例：ただし、○日間のうち、甲の指定する日とする。）

カ 選挙運動用自動車の燃料の売買契約において、軽油の場合の単価は、軽油引取税を含んだ金額とすること。

キ 選挙運動用自動車の燃料の売買契約において、単価契約（選挙運動期間を通じて同一単価で給油する契約）ではなく、時価により給油する場合は、その旨を契約書に明記すること。

（記載例：ただし、上記金額が税額その他の変動等により改定された場合には、当該改定後の単価を契約単価とする。）

② 契約の届出（候補者 → 県選挙管理委員会）

（第 28 号様式の 3 その 1、第 28 号様式の 3 その 2、第 28 号様式の 3 その 3、第 28 号様式の 3 その 4、第 28 号様式の 3 その 5、第 28 号様式の 3 その 6、第 28 号様式の 3 その 7）

※ 選挙公営の適用を受けるに当たっては、有償契約後直ちに（立候補届出前に契約した場合は、立候補届出後直ちに）、契約書の写しを添えて、契約届出書を県選挙管理委員会に提出しなければならない。

ア 契約届出書の内容は、契約書と一致すること。

イ 契約届出書には、契約書の写しを添付すること。

※ 「契約書の写し」とは必ずしも「契約書」という名称を有する書類の写しには限られないが、有償契約である以上、契約の内容である契約当事者名、契約期間（借入れ期間等）、契約金額等及び候補者の申込意思と業者等の承諾意思とが書面上明らかにされているものの写しでなければならない。

ウ 届出日は、立候補の届出の日（通常 1/27）とすること。

エ 選挙運動用自動車の運転手の雇用契約において、契約金額に超過勤務手当を含んでいる場合は、契約届出書の契約金額欄下段の「超過勤務手当を含む。」にチェックをすること。

オ 契約届出書のうち、燃料代の記載に当たっては、以下の点に留意すること。

- ・「契約内容」欄の「借入れ期間等」には、燃料の供給を受ける選挙運動用自動車のナンバーを記載すること。
- ・「契約内容」欄の「契約金額」は、見込額を記載すること。
- ・「備考」欄に契約単価を記載すること。

カ 契約の内容が変更（契約金額の減額を含む）された場合は、変更契約及び変更契約の届出が必要である。

③ 確認書交付申請（候補者→県選挙管理委員会）

（第 28 号様式の 4 その 1、第 28 号様式の 4 その 2、第 28 号様式の 4 その 3、第 28 号様式の 4 その 4、第 28 号様式の 4 その 5、第 28 号様式の 4 その 6、第 28 号様式の 4 その 7）

ア 選挙運動用自動車の燃料代、通常葉書、ビラ、事務所看板、自動車看板、演説会看板及びポスターの作成に係る公費負担については、確認申請書を県選挙管理委員会に提出して、公費負担の対象の範囲内であることの確認を受けなければならない。

イ 選挙運動用自動車の一般運送契約並びに個別契約の自動車及び運転手については、確認申請の手続は不要である。

ウ 確認申請の限度は、「4 選挙公営の限度額（上限額）」を参照のこと。

エ 申請日は、立候補の届出の日（通常 1/27）とすること。

オ 燃料の供給を受ける選挙運動用自動車のナンバーは、契約届出書と一致すること。

④ 確認書の交付（県選挙管理委員会→候補者）

（第 28 号様式の 5 その 1、第 28 号様式の 5 その 2、第 28 号様式の 5 その 3、第 28 号様式の 5 その 4、第 28 号様式の 5 その 5、第 28 号様式の 5 その 6、第 28 号様式の 5 その 7）

ア 確認申請書に基づき、県選挙管理委員会から交付する。

イ 個別契約の自動車の借入れ、運転手の雇用及び一般運送契約については、確認書はない。

ウ 確認書に記載された確認金額又は確認枚数が業者の請求できる金額又は枚数の上限となる。

⑤ 必要書類の提出（候補者→業者）

必要な書類の提出（依頼書・報告書）			
自動車	個別	自動車	使用証明書
		運転手	使用証明書
	契約	燃 料	使用証明書、確認書、給油伝票の写し
		一般運送契約	
通常葉書			作成証明書、確認書
ビラ			作成証明書、確認書
事務所看板			作成証明書、確認書
自動車看板			作成証明書、確認書
演説会看板			作成証明書、確認書
ポスター			作成証明書、確認書

【確認書】

（第 28 号様式の 5 その 1、第 28 号様式の 5 その 2、第 28 号様式の 5 その 3、第 28 号様式の 5 その 4、第 28 号様式の 5 その 5、第 28 号様式の 5 その 6、第 28 号様式の 5 その 7）

交付を受けた確認書は、公費の支払請求の際に必要となるので、候補者から業者に提出しておくこと。

【使用（作成）証明書】

（第 28 号様式の 6 その 1、第 28 号様式の 6 その 2、第 28 号様式の 6 その 3、第 28 号様式の 7、第 28 号様式の 8、第 28 号様式の 9 その 1、第 28 号様式の 9 その 2、第 28 号様式の 9 その 3、第 28 号様式の 10）

ア 使用（作成）証明書の記載内容は、契約届出書の内容と一致すること。

なお、契約の内容が変更（契約金額の減額を含む。）された場合は、変更契約及び変更契約の届出が必要である。

また、燃料代については、使用証明書と契約届出書の記載内容が一致しなくても差し支えない。ただし、確認書の確認金額の範囲内であることを確認すること。

イ 使用（作成）証明書は、実績に基づいて作成し、業者に提出すること。

ウ 使用（作成）証明日は、契約履行後、かつ立候補の届出の日（通常 1/27）以降であること。

エ 燃料の使用証明書の作成に当たっては、以下の点に留意すること。

- ・燃料の供給を受けた選挙運動用自動車のナンバーは、契約届出書（第 28 号様式の 3 その 1）記載のものと一致すること。
- ・燃料の供給を受けた日ごとに、選挙運動用自動車のナンバー、燃料供給量及び燃料供給金額を実績に基づき記載すること。
- ・燃料供給の年月日、燃料供給量及び燃料供給金額は、請求の際の請求内訳書（第 28 号様式の 12 その 1（別紙）その 2）と一致させること。
- ・給油伝票の写しを必ず添付すること。給油伝票には自動車のナンバー及び金額の記載が必要（手書き可）。

※ 「給油伝票」とは

燃料の供給を受けた日付、燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号のうち自動車登録規則（昭和45年運輸省令第7号）第13条第1項第4号に規定する4けた以下のアラビア数字又は車両番号のうち道路運送車両法施行規則（昭和26年運輸省令第74号）第36条の17第1項第4号若しくは第36条の18第1項第3号に規定する4けた以下のアラビ

ア 数字、燃料供給量及び燃料供給金額が記載された書面で、燃料供給業者から給油の際に受領したものをいう。

⑥ 支払請求（業者→県行財政支援課）

自動車	個別	自動車	請求書、請求内訳書、使用証明書
		運転手	請求書、請求内訳書、使用証明書
	契約	燃 料	請求書、請求内訳書、使用証明書、確認書、給油伝票の写し
		一般運送契約	
通常葉書			請求書、請求内訳書、作成証明書、確認書、通常葉書の見本1枚（通常葉書の種類ごとにそれぞれ1枚）
ビラ			請求書、請求内訳書、作成証明書、確認書、ビラの見本1枚（ビラの種類ごとにそれぞれ1枚）
事務所看板			請求書、請求内訳書、作成証明書、確認書、現物の写真1枚（立札・看板の種類・数量がわかる写真1枚）
自動車看板			請求書、請求内訳書、作成証明書、確認書、現物の写真1枚（立札・看板の種類・数量がわかる写真1枚）
演説会看板			請求書、請求内訳書、作成証明書、確認書、現物の写真1枚（立札・看板の種類・数量がわかる写真1枚）
ポスター			請求書、請求内訳書、作成証明書、確認書、ポスターの見本1枚（ポスターの種類ごとにそれぞれ1枚）

【請求書】

（第28号様式の12その1、第28号様式の12その2、第28号様式の12その3、第28号様式の12その4、第28号様式の12その5、第28号様式の12その6、第28号様式の12その7）

ア 業者の氏名又は名称及び住所等は、契約届出書の内容と一致すること。

イ 法人であって、請求者氏名欄に押印する場合は、代表取締役等の代表者印を用いること（社印のみの押印は不可）。

※契約書に押印した場合、請求書に押印する印鑑は、契約書と同じものを用いること。

ウ 金融機関名、口座名義人名及び口座番号等は通帳等を確認の上、正確に記入すること。

エ 請求は、契約履行後かつ選挙期日の翌日以降（2/9～）に行うこと。

【請求内訳書】

（第28号様式の12その1（別紙）その1、第28号様式の12その1（別紙）その2、第28号様式の12その2（別紙）、第28号様式の12その3（別紙）、第28号様式の12その4（別紙）、第28号様式の12その5（別紙）、第28号様式の12その6（別紙）、第28号様式の12その7（別紙））

ア 請求金額は、使用（作成）に係る実績額（販売金額等）又は基準限度額のうち、いずれか少ない方の額であること。

（基準限度額：確認書に記載された額又は選挙公営の限度額）

イ 使用（作成）証明書に記載された金額と請求内訳書に記載される使用（作成）に係る実績額は、同額であること。

ウ 燃料の請求内訳書については、燃料の供給を受けた日ごとに選挙運動用自動車のナンバー、燃料供給量及び燃料供給金額を記載すること。

【確認書】

候補者から受領したものを提出すること。

（個別契約の自動車の借入れ及び運転手の雇用並びに選挙運動用自動車の一般運送契約については、確認書はないこと。）

【使用（作成）証明書】

候補者から受領したものを提出すること。

【通常葉書、ビラ及びポスターの見本】

選挙運動用通常葉書、ビラ及びポスターについては、種類ごとに見本を1枚添付すること。

【事務所看板、自動車看板及び演説会看板の現物の写真】

事務所看板、自動車看板及び演説会看板については、立札・看板の種類・数量がわかる写真を1枚添付すること。

【給油伝票の写し】

ア 燃料については、給油した回数分の給油伝票の写しを添付すること。

イ 給油伝票には、以下が記載されている必要がある。

- ① 燃料の供給日
- ② 選挙運動用自動車のナンバー
- ③ 燃料供給量
- ④ 燃料供給金額

4 選挙公営の限度額（上限額）

自動車	個別	自動車	1 日 16,100 円（1 日 1 台に限る）
		運転手	1 日 12,500 円（1 日 1 人に限る）
	契約	燃 料	確認書により確認された金額 （確認申請の限度額は 12 日間で 92,400 円。無投票の場合の限度額は 7,700 円。）
		一般運送契約	
通常葉書			1 枚 8 円62銭×作成枚数 （作成枚数の上限は35,000枚）
ビラ			作成単価 枚数により異なる ※1 （作成枚数の上限は 70,000 枚）
事務所看板			1 枚61,379円×作成枚数（確認書により確認された作成枚数） （作成枚数の上限は 1 選挙事務所あたり 3 枚）
自動車看板			1 枚58,114円×作成枚数（確認書により確認された作成枚数） （作成枚数の公費負担上限は 4 枚）
演説会看板			1 枚44,403円×作成枚数（確認書により確認された作成枚数） （作成枚数の公費負担上限は 5 枚）
ポスター			下記表のとおり ※2

○上記金額が選挙公営の上限額であり、それぞれの限度額が定額で支払われるのではなく、**限度額の範囲内で実際に要した費用のみ公費から支払われます。**

※1 ビラの作成単価の限度

- ・作成枚数が 50,000 枚以下である場合 8 円 38 銭
- ・作成枚数が 50,000 枚を超える場合

$$\frac{419,000 \text{ 円} + 5 \text{ 円 } 62 \text{ 銭} \times (\text{作成枚数} - 50,000 \text{ 枚})}{\text{作成枚数}}$$
1 銭未満の端数は 1 銭とする。
（作成枚数が 70,000 枚の場合・・・7 円 60 銭）

※2 ポスターの作成単価及び枚数の限度

選挙区	公費負担限度	
	作成単価	作成枚数
第 1 区	1,058 円	579 箇所 × 2 = 1,158 枚
第 2 区	1,044 円	587 箇所 × 2 = 1,174 枚
第 3 区	761 円	814 箇所 × 2 = 1,628 枚
第 4 区	976 円	629 箇所 × 2 = 1,258 枚
第 5 区	763 円	812 箇所 × 2 = 1,624 枚
第 6 区	802 円	771 箇所 × 2 = 1,542 枚
第 7 区	759 円	817 箇所 × 2 = 1,634 枚
第 8 区	603 円	1,040 箇所 × 2 = 2,080 枚
第 9 区	743 円	835 箇所 × 2 = 1,670 枚
第 10 区	706 円	881 箇所 × 2 = 1,762 枚
第 11 区	685 円	909 箇所 × 2 = 1,818 枚

・作成単価の限度

当該選挙区におけるポスター掲示場が 500 を超える場合

$$\frac{316,250 \text{ 円} + 293,440 \text{ 円} + 30 \text{ 円} \times 73 \text{ 銭} \times (\text{ポスター掲示場数} - 500)}{\text{ポスター掲示場数}}$$

1 円未満の端数は
1 円とする。

・作成枚数の限度

(候補者 1 人につき当該選挙区におけるポスター掲示場の数) × 2

5 選挙公営に関する照会先

(1) 書類作成、請求手続に関すること

福岡県企画・地域振興部 市町村振興局 行財政支援課 調整係

電話番号 092-643-3072

(2) 作成物の規格、使用方法等選挙運動に関すること

福岡県選挙管理委員会

電話番号 092-643-3077

6 その他

(1) 各業者に対し、県への請求方法等について十分に周知を行うこと。

(2) 立候補届出事前審査時に、選挙公営関係書類の事前審査を行うので、以下の書類を持参すること。

① 契約届出書 (第 28 号様式の 3 その 1、第 28 号様式その 3 その 2、第 28 号様式の 3 その 3、第 28 号様式の 3 その 4、第 28 号様式の 3 その 5、第 28 号様式の 3 その 6、第 28 号様式の 3 その 7)

② 契約書の写し

③ 確認申請書 (第 28 号様式の 4 その 1、第 28 号様式の 4 その 2、第 28 号様式の 4 その 3、第 28 号様式の 4 その 4、第 28 号様式の 4 その 5、第 28 号様式の 4 その 6、第 28 号様式の 4 その 7)

※ 使用(作成)証明書 (第 28 号様式の 6 その 1、第 28 号様式の 6 その 2、第 28 号様式の 6 その 3、第 28 号様式の 7、第 28 号様式の 8、第 28 号様式の 9 その 1、第 28 号様式の 9 その 2、第 28 号様式の 9 その 3、第 28 号様式の 10)

※については、できるだけ事前審査を受けること。なお、事前審査時は、使用(作成)証明書は、選挙区名、候補者名、契約相手方等、確定している範囲で記載すること。

(3) 請求に当たっては、公営対象外の経費が含まれないように注意すること。

(4) 選挙運動に関する収支報告との関係

選挙公営により公費で負担される経費(選挙運動用自動車の使用に係るものを除く。)であっても、選挙運動に関する支出として選挙運動に関する収支報告書に計上し、出納責任者から福岡県選挙管理委員会に報告しなければならない。

なお、この公費負担分については、選挙運動に関する収支報告書の収入の部に直接計上する必要はないが、その相当額を収入の部中の「参考」欄に記載すること。

選挙運動用自動車の使用に係る記載例

(個別契約の場合)

第 28 号様式の 3 その 1

選挙運動用自動車の使用の契約届出書

次のとおり選挙運動用自動車の使用の契約を締結したので届け出ます。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 ○ 区）

候 補 者 ○ ○ ○ ○ ⑨

福岡県選挙管理委員会委員長 藤 井 克 巳 殿

記

1 一般乗用旅客自動車運送事業者との契約による場合

契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名 (☎)	契 約 内 容		備 考
		運送契約期間	運送契約金額	
	(☎)			
	(☎)			

2 1に掲げる場合以外の場合 ※自動車の借入れ、運転手の雇用、燃料代をまとめて記載すること。

項目 区分	契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名 (☎)	契 約 内 容		備 考
			借入れ期間等	契約金額	
自動車の 借入れ	令和○年 ○月○日	福岡県○○市○○○丁目○番○号 (株)○○自動車 代表取締役 ○○○○ (☎○○○-○○○○-○○○○)	令和8年○月 ○日～○月○ 日	180,000円	1日当たり 15,000円 ※1日当 たりの 単価を 記載す ること。
		※法人にあっては、必ず契約及び 請求の権限を有する者の氏名及 び肩書を併記すること。 (☎)			
運転手 の 雇 用	令和○年 ○月○日	福岡県○○市○○○丁目○番○号 ○○○○ (☎○○○-○○○○-○○○○)	令和8年○月 ○日～○月○ 日	120,000円 □超過勤務手当を含む。	1日当たり 10,000円 ※1日当 たりの 単価を 記載す ること。
		(☎)		□超過勤務手当を含む。	
燃料代	令和○年 ○月○日	福岡県○○市○○○丁目○番○号 (株)○○石油 代表取締役 ○○○○ (☎○○○-○○○○-○○○○)	福岡 500 さ○○-○○	92,400円 (見込金額)	1リットル当 たり 160円 ※1日当 たりの 単価を 記載す ること。
		※法人にあっては、必ず契約及び 請求の権限を有する者の氏名及 び肩書を併記すること。 (☎)			

備考 1 契約届出書には、契約書の写しを添付してください。

2 2の「契約内容」欄の「借入れ期間等」には、「自動車の借入れ」にあっては借入れ期間を、「運転手の雇用」にあっては雇用期間を、「燃料代」にあっては燃料の供給を受ける選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号を記載してください。

3 「運転手の雇用」にあっては、「契約金額」に超過勤務手当を含む場合には、「超過勤務手当を含む。」に☑を記載してください。

4 「燃料代」にあっては、単価契約を締結した場合には、「備考」欄に契約単価を記載してください（なお、2の「契約内容」欄の「契約金額」には、契約の見込額を記載して差し支えありません。）

5 候補者本人が届け出る場合においては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が届け出る場合においては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名又は記名押印、その他の措置がある場合はこの限りではありません。

選挙運動用自動車の使用に係る記載例

(個別契約・自動車)

選挙運動用自動車賃貸借契約書（見本）

賃借人 候 補 者 名 (以下「甲」という。) と
 賃貸人 (株) ○○自動車 (以下「乙」という。) との間に
 選挙運動用自動車の賃貸借について、次のとおり契約を締結するものとする。

第1条 甲は、乙が所有する次の自動車を選挙運動に使用する目的のため賃借し、
 乙は賃貸する。

- | | |
|-----------|--------------|
| 1 自動車の種類 | 乗用自動車 |
| 2 車 名 年 代 | ○○○ 平成○年 |
| 3 車 輛 番 号 | 福岡500 さ○○-○○ |

第2条 賃貸借期間は、令和 8 年 ○ 月 ○ 日から令和 8 年 ○ 月 ○ 日までの
 ○ 日間とする。

第3条 賃貸借期間の賃借料は、1日 15,000円とする。 ※消費税を含めた額とすること。

第4条 賃貸借自動車にかかる修繕費及び甲の責に帰することのできない損害は、
 すべて乙において負担するものとする。

第5条 この契約に定めるもののほか、必要な事項は、甲乙協議して定めるもの
 とする。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

甲 賃借人

住 所 福岡県○○市○○○丁目○番○号
 氏 名 候 補 者 名

乙 賃貸人

住 所 福岡県○○市○○○丁目○番○号
 (株) ○○自動車
 氏 名 代表取締役○○○○

第 28 号様式の 6 その 1

選 挙 運 動 用 自 動 車 使 用 証 明 書

(自 動 車)

次のとおり選挙運動用自動車を使用したものであることを証明します。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 ○ 区）

候 補 者 ○ ○ ○ ○

記

※契約届出書の内容と一致すること。

運 送 等 契 約 区 分 (該当する方の番号に○をしてください。)		1 一般乗用旅客自動車運送事業 者との運送契約による場合	② 左に掲げる場合以外の場合	
運送事業者等の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名		福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号 (株)〇〇自動車 代表取締役〇〇〇〇 (☎ 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇)		
車種及び自動車登録番号又は車両番号	運 送 等 年 月 日	運 送 等 金 額	備 考	
乗用自動車,福岡 500 さ〇〇-〇〇	令和 8 年〇月〇日	1 5, 0 0 0 円		
〃	令和 8 年〇月〇日	1 5, 0 0 0 円		
〃	令和 8 年〇月〇日	1 5, 0 0 0 円		
〃	令和 8 年〇月〇日	1 5, 0 0 0 円		
〃	令和 8 年〇月〇日	1 5, 0 0 0 円		
〃	令和 8 年〇月〇日	1 5, 0 0 0 円		
〃	令和 8 年〇月〇日	1 5, 0 0 0 円		
〃	令和 8 年〇月〇日	1 5, 0 0 0 円		
〃	令和 8 年〇月〇日	1 5, 0 0 0 円		
〃	令和 8 年〇月〇日	1 5, 0 0 0 円		
〃	令和 8 年〇月〇日	1 5, 0 0 0 円		
〃	令和 8 年〇月〇日	1 5, 0 0 0 円		

※裏面の備考をよく読んでください。

備考

- 1 この証明書は、使用の実績に基づいて、運送事業者等ごとに別々に作成し、候補者から運送事業者等に提出してください。
- 2 運送事業者等が福岡県に支払を請求するときは、この証明書を請求書に添付してください。
- 3 この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、運送事業者等は、福岡県に支払を請求することはできません。
- 4 公費負担の限度額は、選挙運動用自動車1台につき1日当たり次の金額までです。

(1) 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約による場合	64,500 円
(2) (1)以外の場合	16,100 円
- 5 公費負担の限度額算出については、無投票となった場合は立候補届出をした日から無投票が確定した日まで（公示日1日間）となります。
- 6 同一の日において一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約（「運送等契約区分」欄の1）とそれ以外の契約（「運送等契約区分」欄の2）とのいずれもが締結された場合には、公費負担の対象となるのは候補者の指定する一の契約に限られていますので、その指定をした一の契約のみについて記載してください。
- 7 同一の日において一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約又はそれ以外の契約により2台以上の選挙運動用自動車を使用される場合には、公費負担の対象となるのは候補者の指定する1台に限られていますので、その指定をした1台のみについて記載してください。
- 8 6の場合には候補者の指定した契約以外の契約及び7の場合には候補者の指定した選挙運動用自動車以外の選挙運動用自動車については、福岡県に支払を請求することはできません。

第 28 号様式の 12 その 1

請 求 書
(選挙運動用自動車の使用・自動車)

公職選挙法施行令第 109 条の 4 第 2 項の規定により、次の金額の支払を請求します。
なお、請求金額については、次の口座に振り込み願います。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

福岡県知事殿

氏名又は名称及び住所並びに
法人にあってはその代表者の氏名

〒○○○-○○○○

※契約届出書の内容と一致すること。

福岡県○○市○○○丁目○番○号

(株)○○自動車

代表取締役○○○○

印

※法人の場合には、代表取締役等の職印

(〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇)

記

- 1 請求金額 180,000円 ※別紙請求内訳書の「請求金額」欄
2 内 訳 の計の金額(実際の借入れ金額と
別紙請求内訳書のとおり 基準限度額の少ない方の額の合計)

3 令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙(福岡県第 ○ 区)

4 候補者の氏名 ○ ○ ○ ○

※預金通帳等で確認の上、正確に記入すること。

5 金融機関名、口座名義人名及び口座番号

(「本・支店名」欄は、福岡銀行、西日本シティ銀行等の本店の
場合は、通帳等を確認の上、「本店営業部」と記入すること。)

金融機関名	○○銀行	本・支店名	○○支店
金融機関コード	○○○○	支店コード	○○○
預金種別	普通	口座番号	○○○○○○○○
ふりがな	かぶしがいしゃ○○じどうしゃ だいひょうとりしまりやく○○○○○○		
口座名義人名	株式会社○○自動車 代表取締役 ○ ○ ○ ○		

備考

- この請求書は、候補者から受領した選挙運動用自動車使用証明書(自動車)とともに選挙の期日後速やかに提出してください。
- 候補者が供託物を没収された場合には、福岡県に支払を請求することはできません。
- 氏名欄には、署名又は記名押印を行ってください。ただし、契約業者等(法人にあってはその代表者)本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行うことで、法人の代表者の氏名の記載及び請求者の押印を省略できます。

請 求 内 訳 書

(一般乗用旅客自動車運送事業者以外の者との契約により自動車を使用した場合)

(1) 自動車の借入れ

※使用証明書に記載された内容と一致すること

使 用 年 月 日	借入れ金額 (イ)	基準限度額 (ロ)	請求金額	備 考
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	円 台 円 (15,000) × 1 = 15,000	円 台 円 16,100 × 1 = 16,100	15,000 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	円 台 円 (15,000) × 1 = 15,000	円 台 円 16,100 × 1 = 16,100	15,000 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	円 台 円 (15,000) × 1 = 15,000	円 台 円 16,100 × 1 = 16,100	15,000 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	円 台 円 (15,000) × 1 = 15,000	円 台 円 16,100 × 1 = 16,100	15,000 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	円 台 円 (15,000) × 1 = 15,000	円 台 円 16,100 × 1 = 16,100	15,000 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	円 台 円 (15,000) × 1 = 15,000	円 台 円 16,100 × 1 = 16,100	15,000 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	円 台 円 (15,000) × 1 = 15,000	円 台 円 16,100 × 1 = 16,100	15,000 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	円 台 円 (15,000) × 1 = 15,000	円 台 円 16,100 × 1 = 16,100	15,000 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	円 台 円 (15,000) × 1 = 15,000	円 台 円 16,100 × 1 = 16,100	15,000 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	円 台 円 (15,000) × 1 = 15,000	円 台 円 16,100 × 1 = 16,100	15,000 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	円 台 円 (15,000) × 1 = 15,000	円 台 円 16,100 × 1 = 16,100	15,000 円	
計			180,000 円	

備考 「請求金額」欄には、(イ)又は(ロ)のうちいずれか少ない方の額を記載してください。

選挙運動用自動車の使用に係る記載例

(個別契約・運転手)

選挙運動用自動車の運転に関する雇用契約書（見本）

雇用者 候補者名 (以下「甲」という。) と
 被雇用者 ○ ○ ○ ○ (以下「乙」という。) との間に
 選挙運動用自動車の運転に関する雇用について、次のとおり契約を締結するもの
 とする。

第1条 雇用期間は、令和 8 年 ○ 月 ○ 日から令和 8 年 ○ 月 ○ 日まで
 の ○ 日間とする。ただし、○ 日間のうち、甲の指定する日とする。

第2条 雇用期間における賃金は1日 10,000円とする。
 ※実際の報酬の額を記入すること。
 労務者への報酬は基本日額1万円以内、
 超過勤務手当が1日につき基本日額の
 5割以内となっています。

第3条 この契約に定めるもののほか、必要な事項は、甲乙協議して定めるもの
 とする。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

甲 雇用者

住 所 福岡県○○市○○○丁目○番○号

氏 名 候補者名

乙 被雇用者

住 所 福岡県○○市○○○丁目○番○号

氏 名 ○ ○ ○ ○

第 28 号様式の 6 その 3

選 挙 運 動 用 自 動 車 使 用 証 明 書 (運 転 手)

次のとおり運転手を使用したものであることを証明します。

令和 8 年 〇 月 〇 日

令和 8 年 〇 月 〇 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 〇 区）

候 補 者 〇 〇 〇 〇

記

※契約届出書の内容と一致すること。

運転手の氏名及び住所	氏 名	〇 〇 〇 〇	
	住 所	福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号 (☎ 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇)	
雇 用 年 月 日	報 酬 の 額		備 考
令和 8 年 〇 月 〇 日	10,000 円		
令和 8 年 〇 月 〇 日	12,500 円		超過勤務手当を含む。
令和 8 年 〇 月 〇 日	10,000 円		
令和 8 年 〇 月 〇 日	10,000 円		
令和 8 年 〇 月 〇 日	10,000 円		
令和 8 年 〇 月 〇 日	10,000 円		
令和 8 年 〇 月 〇 日	10,000 円		
令和 8 年 〇 月 〇 日	10,000 円		
令和 8 年 〇 月 〇 日	12,500 円		超過勤務手当を含む。
令和 8 年 〇 月 〇 日	10,000 円		
令和 8 年 〇 月 〇 日	10,000 円		
令和 8 年 〇 月 〇 日	10,000 円		

備考

- この証明書は、使用の実績に基づいて、運転手ごとに別々に作成し、候補者から運転手に提出してください。
- 運転手が福岡県に支払を請求するときは、この証明書を請求書に添付してください。
- この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、運転手は、福岡県に支払を請求することはできません。
- 公費負担の限度額は、選挙運動用自動車 1 台につき 1 日を通じて 12,500 円までです。
- 公費負担の限度額算出については、無投票となった場合は立候補届出をした日から無投票が確定した日まで（公示日 1 日間）となります。
- 同一の日において 2 人以上の選挙運動用自動車の運転手が雇用された場合には、公費負担の対象となるのは候補者の指定する 1 人に限られていますので、その指定をした 1 人のみについて記載してください。
- 候補者の指定した運転手以外の運転手は、福岡県に支払を請求することはできません。
- 報酬の額に超過勤務手当を含む場合は、備考欄にその旨を記載してください。

第 28 号様式の 12 その 1

請 求 書
(選挙運動用自動車の使用・運転手)

公職選挙法施行令第 109 条の 4 第 2 項の規定により、次の金額の支払を請求します。
なお、請求金額については、次の口座に振り込み願います。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日
福 岡 県 知 事 殿

氏 名 及 び 住 所

〒○○○-○○○○

※契約届出書の内容と一致すること。

福岡県○○市○○○丁目○番○号

○ ○ ○ ○

印

※法人の場合には、代表取締役等の職印

(☎ ○○○-○○○-○○○○)

記

- 1 請 求 金 額 1 2 5 , 0 0 0 円 ※別紙請求内訳書の「請求金額」欄
2 内 訳 の計の金額（実際の報酬の額と基
別紙請求内訳書のとおり 準限度額の少ない方の額の合計）

3 令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 ○ 区）

4 候補者の氏名 ○ ○ ○ ○

※預金通帳等で確認の上、正確に記入すること。

5 金融機関名、口座名義人名及び口座番号

（「本・支店名」欄は、福岡銀行、西日本シティ銀行等の本店の
場合は、通帳等を確認の上、「本店営業部」と記入すること。）

金 融 機 関 名	○ ○ 銀行	本 ・ 支 店 名	○ ○ 支店
金融機関コード	○○○○	支 店 コード	○○○
預 金 種 別	普通	口 座 番 号	○○○○○○○○
ふ り が な	○○○ ○○○		
口 座 名 義 人 名	○ ○ ○ ○		

備考

- この請求書は、候補者から受領した選挙運動用自動車使用証明書（運転手）とともに選挙の期日後速やかに提出してください。
- 候補者が供託物を没収された場合には、福岡県に支払を請求することはできません。
- 氏名欄には、署名又は記名押印を行ってください。ただし、契約業者等（法人にあってはその代表者）本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行うことで、法人の代表者の氏名の記載及び請求者の押印を省略できます。

(別紙) その2

請 求 内 訳 書

(一般乗用旅客自動車運送事業者以外の者との契約により自動車を使用した場合)

(3) 運 転 手

※使用証明書に記載された内容と一致すること。

雇 用 年 月 日	報 酬 (イ)	基準限度額 (ロ)	請求金額	備 考
令和8年〇月〇日	10,000円	12,500円	10,000円	
令和8年〇月〇日	12,500円	12,500円	12,500円	超過勤務手当を含む。
令和8年〇月〇日	10,000円	12,500円	10,000円	
令和8年〇月〇日	10,000円	12,500円	10,000円	
令和8年〇月〇日	10,000円	12,500円	10,000円	
令和8年〇月〇日	10,000円	12,500円	10,000円	
令和8年〇月〇日	10,000円	12,500円	10,000円	
令和8年〇月〇日	10,000円	12,500円	10,000円	
令和8年〇月〇日	12,500円	12,500円	12,500円	超過勤務手当を含む。
令和8年〇月〇日	10,000円	12,500円	10,000円	
令和8年〇月〇日	10,000円	12,500円	10,000円	
令和8年〇月〇日	10,000円	12,500円	10,000円	
計			125,000円	

備考 「請求金額」欄には、(イ)又は(ロ)のうちいずれか少ない方の額を記載してください。また、報酬の額に超過勤務手当を含む場合は、「備考」欄にその旨を記載してください。

選挙運動用自動車の使用に係る記載例

(個別契約・燃料)

選挙運動用自動車の燃料売買契約書（見本）

発注者 候補者名 (以下「甲」という。) と
 受注者 (株)〇〇石油 (以下「乙」という。) との間に
 選挙運動用自動車の燃料の売買について、次のとおり契約を締結するものとする。

第1条 契約する品名・規格品質・契約単価は、別表のとおりとする。

第2条 売買の期間は、令和 8 年 〇 月 〇 日から令和 8 年 〇 月 〇 日まで
 の 〇 日間とする。

第3条 乙は、給油の際には、甲に給油伝票（燃料の供給日、燃料の供給を受けた
 選挙運動用自動車の自動車登録番号のうち自動車登録規則（昭和 45 年運輸省令
 第 7 号）第 13 条第 1 項第 4 号に規定する 4 けた以下のアラビア数字又は車両番
 号のうち道路運送車両法施行規則（昭和 26 年運輸省令第 74 号）第 36 条の 17 第
 1 項第 4 号若しくは第 36 条の 18 第 1 項第 3 号に規定する 4 けた以下のアラビア
 数字、燃料供給量及び燃料供給金額が記載された書面）を交付するものとする。

第4条 この契約に定めるもののほか、必要な事項は、甲乙協議して定めるものとする。

令和 〇 年 〇 月 〇 日

甲 発注者

住 所 福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号

氏 名 候補者名

乙 受注者

住 所 福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号

(株)〇〇石油

氏 名 代表取締役〇〇〇〇

(別表)

品 名	規格品質	単 価
ガソリン	レギュラー	1 リットル当たり 1 6 0 円

※単価は消費税を含めた額とすること。

軽油の場合の単価は、軽油引取税を含めた額とすること。

第 28 号様式の 4 その 1

自 動 車 燃 料 代 確 認 申 請 書

次の自動車燃料代につき、公職選挙法施行令第 109 条の 4 第 2 項第 2 号ロの規定による
確認を受けたいので申請します。

令和 8 年 〇 月 〇 日

福岡県選挙管理委員会委員長 藤 井 克 己 殿

令和 8 年 〇 月 〇 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 〇 区）

候 補 者 〇 〇 〇 〇 ⑩

※ 1, 2 については、記
契約届出書の内容と一致すること。

1 契約年月日 令和 〇 年 〇 月 〇 日

2 契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号

(株) 〇〇石油 代表取締役〇〇〇〇

(☎ 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇)

3 燃料の供給を受ける選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号

福岡 500 さ〇〇-〇〇

4 確認申請金額 92,400 円

区 分	購 入 金 額	左のうち確認済 又は確認申請金額
前回までの累積金額 (a)	0 円	0 円
今回の購入金額 (b)	92,400 円	92,400 円
燃 料 代 計 (a)+(b)	92,400 円	92,400 円
備 考		

備考

- この申請書は、燃料供給業者ごとに別々に、候補者から福岡県（県選挙管理委員会）に提出してください。
- この申請書は、選挙運動用自動車の燃料代について公費負担の対象となるものの確認を受けるためのものです。
- 「燃料の供給を受ける選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号」には、契約届出書に記載された選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号を記載してください。
- 「前回までの累積金額」には、他の燃料供給業者から購入した金額も含めて記載してください。
- 候補者本人が届け出る場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が届け出る場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名又は記名押印、その他の措置がある場合はこの限りではありません。

第 28 号様式の 5 その 1

※この様式は、確認申請に基づき県選挙管理委員会が交付するものです。

確認 第 ○ 号

自動車燃料代確認書

公職選挙法施行令第 109 条の 4 第 2 項第 2 号ロの規定に基づき、次の自動車燃料代は、同号ロに定める金額の範囲内のものであることを確認する。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

福岡県選挙管理委員会委員長 藤 井 克 巳

記

- 1 令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 ○ 区）
- 2 候補者の氏名 ○ ○ ○ ○
- 3 燃料の供給を受ける選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号
福岡 500 さ○○-○○
- 4 確認金額 92,400 円

備考

- 1 この確認書は、燃料代について確認を受けた候補者から燃料供給業者に提出してください。
- 2 この確認書を受領した燃料供給業者は、公費の支払の請求をする場合には、選挙運動用自動車使用証明書（燃料）とともに当該確認書を請求書に添付してください。なお、公費の支払の請求ができるのは、この確認書に記載された選挙運動用自動車への燃料の供給に限られています。
- 3 この確認書に記載された候補者について供託物が没収された場合には、燃料供給業者は、福岡県に支払を請求することはできません。

第 28 号様式の 6 その 2

選 挙 運 動 用 自 動 車 使 用 証 明 書 (燃 料)

次のとおり燃料を使用したものであることを証明します。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 ○ 区）

候 補 者 ○ ○ ○ ○
記

※契約届出書の内容と一致すること。

燃料供給業者の氏名又は名称及び住所 並びに法人にあってはその代表者の氏名		福岡県○○市○○○丁目○番○号 (株)○○石油 代表取締役○○○○ (☎ ○○○-○○○-○○○○)		
燃 料 供 給 年 月 日	燃料の供給を受けた選挙運動用自動車 の自動車登録番号又は車両番号	燃料供給量	燃料供給金額	備 考
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	福岡 500 さ○○-○○	5 0 ℓ	8, 0 0 0 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	〃	2 0 ℓ	3, 2 0 0 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	〃	4 0 ℓ	6, 4 0 0 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	〃	3 0 ℓ	4, 8 0 0 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	〃	5 0 ℓ	8, 0 0 0 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	〃	2 0 ℓ	3, 2 0 0 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	〃	4 0 ℓ	6, 4 0 0 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	〃	3 0 ℓ	4, 8 0 0 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	〃	2 0 ℓ	3, 2 0 0 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	〃	4 0 ℓ	6, 4 0 0 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	〃	3 0 ℓ	4, 8 0 0 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	〃	2 0 ℓ	3, 2 0 0 円	

備考

- この証明書は、使用の実績に基づいて、燃料供給業者ごとに別々に作成し、給油伝票（燃料の供給を受けた日付、燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号のうち自動車登録規則（昭和 45 年運輸省令第 7 号）第 13 条第 1 項第 4 号に規定する 4 けた以下のアラビア数字又は車両番号のうち道路運送車両法施行規則（昭和 26 年運輸省令第 74 号）第 36 条の 17 第 1 項第 4 号若しくは第 36 条の 18 第 1 項第 3 号に規定する 4 けた以下のアラビア数字、燃料供給量及び燃料供給金額が記載された書面で、燃料供給業者から給油の際に受領したものをいう。以下同じ。）の写しを添えて、候補者から燃料供給業者に提出してください。
- 「燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号」欄には、契約届出書に記載された選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号を記載してください。
- 「燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号」欄、「燃料供給量」欄及び「燃料供給金額」欄は、燃料の供給を受けた日ごとに記載してください。
- 燃料供給業者が福岡県に支払を請求するときは、この証明書及び給油伝票の写しを請求書に添付してください。
- この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、燃料供給業者は、福岡県に支払を請求することはできません。
- 公費負担の限度額は、候補者から燃料供給業者に提出された確認書に記載された金額までです。
- 公費負担の限度額算出については、無投票となった場合は、7, 7 0 0 円に立候補届出をした日から無投票が確定した日まで（公示日 1 日間）を乗じた額、すなわち 7, 7 0 0 円となります。

請 求 書
(選挙運動用自動車の使用・燃料)

公職選挙法施行令第 1 0 9 条の 4 第 2 項の規定により、次の金額の支払を請求します。
なお、請求金額については、次の口座に振り込み願います。
令和 8 年 〇 月 〇 日
福岡県知事殿

氏名又は名称及び住所並びに
法人にあってはその代表者の氏名

〒〇〇〇〇-〇〇〇〇

※契約届出書の内容と一致すること。 福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号
(株) 〇〇石油
代表取締役〇〇〇〇 印
※法人の場合には、代表取締役等の職印
(☎ 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇)

記

- 1 請 求 金 額 6 2 , 4 0 0 円
- ※別紙請求内訳書の「請求金額」欄の
計の金額 (実際の販売金額と基準
限度額の少ない方の額)
- 2 内 訳
別紙請求内訳書のとおり
- 3 令和 8 年 〇 月 〇 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙 (福岡県第 〇 区)
- 4 候補者の氏名 〇 〇 〇 〇 ※預金通帳等で確認の上、正確に記入すること。
- 5 金融機関名、口座名及び口座番号 (「本・支店名」欄は、福岡銀行、西日本シティ銀行等の本店の
場合は、通帳等を確認の上、「本店営業部」と記入すること。)

金 融 機 関 名	〇 〇 銀行	本 ・ 支 店 名	〇 〇 支店
金融機関コード	〇〇〇〇	支 店 コ ー ド	〇〇〇
預 金 種 別	普通	口 座 番 号	〇〇〇〇〇〇〇
ふ り が な	かぶしがいしゃ〇〇せきゆ だいひょうとりしまりやく〇〇〇〇〇〇		
口 座 名	株式会社〇〇石油 代表取締役 〇 〇 〇 〇		

- 備考
- 1 この請求書は、候補者から受領した選挙運動用自動車使用証明書（燃料）、自動車燃料
代確認書、給油伝票（燃料の供給を受けた日付、燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の
自動車登録番号のうち自動車登録規則（昭和45年運輸省令第 7 号）第13条第 1 項第 4 号に
規定する 4 けた以下のアラビア数字又は車両番号のうち道路運送車両法施行規則（昭和26
年運輸省令第74号）第36条の17第 1 項第 4 号若しくは第36条の18第 1 項第 3 号に規定する
4 けた以下のアラビア数字、燃料供給量及び燃料供給金額が記載された書面で、燃料供給
業者から給油の際に受領したものをいう。）の写しとともに、選挙の期日後速やかに提出
してください。
- 2 候補者が供託物を没収された場合には、福岡県に支払を請求することはできません。
- 3 燃料代の請求は、契約届出書に記載された選挙運動用自動車に供給したもので、自動車
燃料代確認書に記載された「確認金額」の範囲内に限られています。
- 4 氏名欄には、署名又は記名押印を行ってください。ただし、契約業者等（法人にあって
は、その代表者）本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代
理人が提出する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提
示又は提出を行うことで、法人の代表者の氏名の記載及び請求者の押印を省略できます。

請求内訳書

(一般乗用旅客自動車運送事業者以外の者との契約により自動車を使用した場合)

(2) 燃料代

※使用証明書に記載された内容と一致すること。

販売年月日	燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号	販売金額 (イ)	基準限度額 (ロ)	請求金額	備考
令和8年〇月〇日	福岡 500 さ〇〇-〇〇	円 0 円 (160) × (50) = 8,000			
令和8年〇月〇日	〃	円 0 円 (160) × (20) = 3,200			
令和8年〇月〇日	〃	円 0 円 (160) × (40) = 6,400			
令和8年〇月〇日	〃	円 0 円 (160) × (30) = 4,800			
令和8年〇月〇日	〃	円 0 円 (160) × (50) = 8,000			
令和8年〇月〇日	〃	円 0 円 (160) × (20) = 3,200			
令和8年〇月〇日	〃	円 0 円 (160) × (40) = 6,400			
令和8年〇月〇日	〃	円 0 円 (160) × (30) = 4,800			
令和8年〇月〇日	〃	円 0 円 (160) × (20) = 3,200			
令和8年〇月〇日	〃	円 0 円 (160) × (40) = 6,400			
令和8年〇月〇日	〃	円 0 円 (160) × (30) = 4,800			
令和8年〇月〇日	〃	円 0 円 (160) × (20) = 3,200			
計		62,400 円	92,400 円	62,400 円	

備考 1 「基準限度額」(計)欄には、確認書に記載された額の合計を記載してください。

2 「請求金額」欄には、(イ)の(計)欄又は(ロ)の(計)欄のうちいずれか少ない方の額を記載してください。

3 「燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号」欄には、契約届出書に記載された選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号を記載してください。

4 「燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号」欄及び「(イ)」欄は、燃料の供給を受けた日ごとに記載してください。

選挙運動用自動車の使用に係る記載例 (一般運送契約の場合)

第28号様式の3その1

選挙運動用自動車の使用の契約届出書

次のとおり選挙運動用自動車の使用の契約を締結したので届け出ます。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 ○ 区）

候 補 者 ○ ○ ○ ○ (印)

福岡県選挙管理委員会委員長 藤井克己 殿

記

1 一般乗用旅客自動車運送事業者との契約による場合

契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名 (印)	契 約 内 容		備 考
		運送契約期間	運送契約金額	
令和〇年 〇月〇日	福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号 (株) 〇〇交通 代表取締役 〇〇〇〇 (印 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇)	令和 8 年〇月〇日 ～〇月〇日	768, 000 円	1 日当たり 64, 000 円
	※法人にあっては、必ず契約及び請求の権限を有する者の氏名及び肩書を併記すること。 (印)			※1日当たりの単価を記載すること

2 1に掲げる場合以外の場合

項目 区分	契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名 (㊞)	契 約 内 容		備 考
			借入れ期間等	契 約 金 額	
自動車の 借 入 れ		(㊞)			
		(㊞)			
運転手の 雇 用		(㊞)		□超過勤務手当を含む。	
		(㊞)		□超過勤務手当を含む。	
燃 料 代		(㊞)			
		(㊞)			

備考 1 契約届出書には、契約書の写しを添付してください。

2 「2の「契約内容」欄の「借入れ期間等」には、「自動車の借入れ」にあつては借入れ期間を、「運転手の雇用」にあつては雇用期間を、「燃料代」にあつては燃料の供給を受ける選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号を記載してください。

3 「運転手の雇用」にあつては、「契約金額」に超過勤務手当を含む場合には、「超過勤務手当を含む。」に ☒ を記載してください。

4 「燃料代」については、単価契約を締結した場合には、「備考」に契約単価を記載してください
(なお、2の「契約内容」欄の「契約金額」には、契約の見込額を記載して差し支えありません。)

5 候補者本人が届け出る場合においては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が届け出る場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名又は記名押印、その他の措置がある場合はこの限りではありません。

選挙運動用自動車運送契約書（見本）

発注者 候補者名 (以下「甲」という。) と
 受注者 (株)〇〇自動車 (以下「乙」という。) との間に
 選挙運動用自動車の運送について、次のとおり契約を締結するものとする。

第1条 甲は、次の自動車を選挙運動のために使用する。

- 1 自動車の種類 乗用自動車
- 2 車名年代 〇〇〇 平成〇年
- 3 車輦番号 福岡500 さ〇〇-〇〇

第2条 使用期間は、令和 8 年 〇 月 〇 日から令和 8 年 〇 月 〇 日までの 〇 日間とする。

第3条 契約金額は、1日 64,000円とする。 ※消費税を含めた額とすること。

第4条 この契約に定めるもののほか、必要な事項は、甲乙協議して定めるものとする。

令和 〇 年 〇 月 〇 日

甲 発注者

住 所 福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号
 氏 名 候補者名

乙 受注者

住 所 福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号
 (株)〇〇自動車
 氏 名 代表取締役〇〇〇〇

第 28 号様式の 6 その 1

選挙運動用自動車使用証明書
(自動車)

次のとおり選挙運動用自動車を使用したものであることを証明します。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙 (福岡県第 ○ 区)

候補者 ○ ○ ○ ○

※契約届出書の内容と一致すること。

運送等契約区分 (該当する方の番号に○をしてください。)	① 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約による場合	2 左に掲げる場合以外の場合	
運送事業者等の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	福岡県○○市○○○丁目○番○号 (株)○○自動車 代表取締役○○○○ (☎ ○○○-○○○-○○○○)		
車種及び自動車登録番号又は車両番号	運送等年月日	運送等金額	備考
乗用自動車福岡, ○○-○○○○	令和 8 年 ○ 月 ○ 日	64,000円	
〃	令和 8 年 ○ 月 ○ 日	64,000円	
〃	令和 8 年 ○ 月 ○ 日	64,000円	
〃	令和 8 年 ○ 月 ○ 日	64,000円	
〃	令和 8 年 ○ 月 ○ 日	64,000円	
〃	令和 8 年 ○ 月 ○ 日	64,000円	
〃	令和 8 年 ○ 月 ○ 日	64,000円	
〃	令和 8 年 ○ 月 ○ 日	64,000円	
〃	令和 8 年 ○ 月 ○ 日	64,000円	
〃	令和 8 年 ○ 月 ○ 日	64,000円	
〃	令和 8 年 ○ 月 ○ 日	64,000円	
〃	令和 8 年 ○ 月 ○ 日	64,000円	

※裏面の備考をよく読んでください。

備 考

- 1 この証明書は、使用の実績に基づいて、運送事業者等ごとに別々に作成し、候補者から運送事業者等に提出してください。
- 2 運送事業者等が福岡県に支払を請求するときは、この証明書を請求書に添付してください。
- 3 この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、運送事業者等は、福岡県に支払を請求することはできません。
- 4 公費負担の限度額は、選挙運動用自動車 1 台につき 1 日当たり次の金額までです。

(1) 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約による場合	64,500 円
(2) (1)以外の場合	16,100 円
- 5 同一の日において一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約（「運送等契約区分」欄の 1）とそれ以外の契約（「運送等契約区分」欄の 2）とのいずれもが締結された場合には、公費負担の対象となるのは候補者の指定する一の契約に限られていますので、その指定をした一の契約のみについて記載してください。
- 6 同一の日において一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約又はそれ以外の契約により 2 台以上の選挙運動用自動車を使用される場合には、公費負担の対象となるのは候補者の指定する 1 台に限られていますので、その指定をした 1 台のみについて記載してください。
- 7 5 の場合には候補者の指定した契約以外の契約及び 6 の場合には候補者の指定した選挙運動用自動車以外の選挙運動用自動車については、福岡県に支払を請求することはできません。

第 28 号様式の 12 その 1

請 求 書
(選挙運動用自動車の使用・ハイヤー方式)

公職選挙法施行令第 109 条の 4 第 2 項の規定により、次の金額の支払を請求します。

なお、請求金額については、次の口座に振り込み願います。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

福岡県知事殿

氏名又は名称及び住所並びに
法人にあってはその代表者の氏名

〒○○○-○○○○

※契約届出書の内容と一致すること。

福岡県○○市○○○丁目○番○号

(株) ○○交通

代表取締役○○○○

印

※法人の場合には、代表取締役等の職印

(☎ ○○○-○○○-○○○○)

記

- 1 請求金額 768,000円 ※別紙請求内訳書の「請求金額」欄
の計の金額(実際の運送金額と基
準限度額の少ない方の額の合計)
- 2 内 訳
別紙請求内訳書のとおり
- 3 令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙(福岡県第 ○ 区)
- 4 候補者の氏名 ○ ○ ○ ○ ※預金通帳等で確認の上、正確に記入すること。
- 5 金融機関名、口座名及び口座番号 (「本・支店名」欄は、福岡銀行、西日本シティ銀行等の本店の
場合は、通帳等を確認の上、「本店営業部」と記入すること。)

金融機関名	○○銀行	本・支店名	○○支店
金融機関コード	○○○○	支店コード	○○○
預金種別	普通	口座番号	○○○○○○○○
ふりがな	かぶしがいしゃ○○こうつう だいひょうとりしまりやく○○○○○○		
口座名	株式会社○○交通 代表取締役 ○ ○ ○ ○		

備考

- 1 この請求書は、候補者から受領した選挙運動用自動車使用証明書(自動車)とともに選挙の期日後速やかに提出してください。
- 2 候補者が供託物を没収された場合には、福岡県に支払を請求することはできません。
- 3 氏名欄には、署名又は記名押印を行ってください。ただし、契約業者等(法人にあっては、その代表者)本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行うことで、法人の代表者の氏名の記載及び請求者の押印を省略できます。

請 求 内 訳 書

(一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約により自動車を使用した場合)

※使用証明書に記載された内容と一致すること。

使 用 年 月 日	運 送 金 額 (イ)	基準限度額 (ロ)	請求金額	備 考
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	円 台 円 (64,000) × 1 = 64,000	円 台 円 64,500 × 1 = 64,500	64,000 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	円 台 円 (64,000) × 1 = 64,000	円 台 円 64,500 × 1 = 64,500	64,000 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	円 台 円 (64,000) × 1 = 64,000	円 台 円 64,500 × 1 = 64,500	64,000 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	円 台 円 (64,000) × 1 = 64,000	円 台 円 64,500 × 1 = 64,500	64,000 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	円 台 円 (64,000) × 1 = 64,000	円 台 円 64,500 × 1 = 64,500	64,000 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	円 台 円 (64,000) × 1 = 64,000	円 台 円 64,500 × 1 = 64,500	64,000 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	円 台 円 (64,000) × 1 = 64,000	円 台 円 64,500 × 1 = 64,500	64,000 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	円 台 円 (64,000) × 1 = 64,000	円 台 円 64,500 × 1 = 64,500	64,000 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	円 台 円 (64,000) × 1 = 64,000	円 台 円 64,500 × 1 = 64,500	64,000 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	円 台 円 (64,000) × 1 = 64,000	円 台 円 64,500 × 1 = 64,500	64,000 円	
令和 8 年 ○ 月 ○ 日	円 台 円 (64,000) × 1 = 64,000	円 台 円 64,500 × 1 = 64,500	64,000 円	
計			768,000 円	

備考 「請求金額」欄には、(イ)又は(ロ)のうちいずれか少ない方の額を記載してください。

選挙運動用通常葉書の作成に係る記載例

通常葉書作成契約届出書

次のとおり通常葉書の作成契約を締結したので届け出ます。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 ○ 区）

候補者 ○ ○ ○ ○ ㊞

福岡県選挙管理委員会委員長 藤 井 克 己 殿

記

契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名（㊞）	契 約 内 容		備 考
		作成契約枚数	作成契約金額	
令和○年○月○日	福岡県○○市○○○丁目○番○号 (株) ○○印刷 代表取締役○○○○ (㊞ ○○○-○○○-○○○○)	35,000 枚	227,500 円	1 枚当たり 6 円 5 0 銭 ※1 枚当 たりの単 価を記載 すること。
	※法人にあっては、必ず契約及び 請求の権限を有する者の氏名及 び肩書を併記すること。 (㊞)			
	(㊞)			

備 考

- 1 契約届出書には、契約書の写しを添付してください。
- 2 候補者本人が届け出る場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が届け出る場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名又は記名押印、その他の措置がある場合はこの限りではありません。

選挙運動用通常葉書作成契約書（見本）

発注者 候補者名 （以下「甲」という。）と
 受注者 （株）〇〇印刷 （以下「乙」という。）との間に
 選挙運動用通常葉書の作成に関し、次のとおり契約を締結するものとする。

第1条 契約する選挙運動用通常葉書の規格品質・数量・単価・契約金額は、別表のとおりとする。

第2条 納入期限は、令和〇年〇月〇日とする。

第3条 この契約に定めるもののほか、必要な事項は、甲乙協議して定めるものとする。

令和〇年〇月〇日

甲 発注者

住 所 福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号

氏 名 候補者名

乙 受注者

住 所 福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号

氏 名 （株）〇〇印刷
代表取締役〇〇〇〇

（別表）

規格品質	数 量	単 価	契約金額
148mm×100mm アートポスト 240kg	35,000 枚	6.50 円	227,500 円

※単価・金額は消費税を含めた額とすること。

通常葉書作成枚数確認申請書

次の通常葉書作成枚数につき、公職選挙法施行令第 109 条の 7 第 2 項の規定による確認を受けたいので申請します。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

福岡県選挙管理委員会委員長 藤 井 克 巳 殿

令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 ○ 区）

候 補 者 ○ ○ ○ ○ ⑨

※ 1, 2 については、記
契約届出書の内容と一致すること。

1 契約年月日 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

2 契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

福岡県○○市○○○丁目○番○号

(株)○○印刷 代表取締役○○○○

(☎ ○○○-○○○-○○○○)

3 確認申請枚数 35,000 枚

区 分	作 成 枚 数	左 の う ち 確 認 済 又は確認申請枚数
前回までの累積枚数 (a)	0 枚	0 枚
今 回 の 枚 数 (b)	35,000 枚	35,000 枚
枚 数 計 (a) + (b)	35,000 枚	35,000 枚
備 考		

備 考

- この申請書は、通常葉書作成業者ごとに別々に候補者から福岡県（県選挙管理委員会）に提出してください。
- この申請書は、通常葉書作成枚数について公費負担の対象となるものの確認を受けるためのものです。
- 「前回までの累積枚数」には、他の通常葉書作成業者によって作成された枚数も含めて記載してください。
- 候補者本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名又は記名押印、その他の措置がある場合はこの限りではありません。

確認 第 ○ 号

通常葉書作成枚数確認書

公職選挙法施行令第 109 条の 7 第 2 項の規定に基づき、次の通常葉書作成枚数は、公職選挙法第 142 条第 1 項に定める枚数の範囲内のものであることを確認する。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

福岡県選挙管理委員会委員長 藤 井 克 巳

記

- 1 令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 ○ 区）
- 2 候補者の氏名 ○ ○ ○ ○
- 3 確認枚数 35,000 枚

備考

- 1 この確認書は、通常葉書作成枚数について確認を受けた候補者から通常葉書作成業者に提出してください。
- 2 この確認書を受領した通常葉書作成業者は、公費の支払の請求をする場合には、通常葉書作成証明書とともに当該確認書を請求書に添付してください。
- 3 この確認書に記載された候補者について供託物が没収された場合には、通常葉書作成業者は、福岡県に支払を請求することはできません。

第 28 号様式の 7

通常葉書作成証明書

次のとおり通常葉書を作成したものであることを証明します。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 ○ 区）

候補者 ○ ○ ○ ○

記

※契約届出書の内容と一致すること。

通常葉書作成業者の氏名又は 名称及び住所並びに法人にあ ってはその代表者の氏名	福岡県○○市○○○丁目○番○号 (株)○○印刷 代表取締役○○○○
作 成 枚 数	35,000 枚
作 成 金 額	227,500 円
備 考	

備 考

- この証明書は、作成の実績に基づいて、通常葉書作成業者ごとに別々に作成し、候補者から通常葉書作成業者に提出してください。
- 通常葉書作成業者が福岡県に支払を請求するときは、この証明書を請求書に添付してください。
- この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、通常葉書作成業者は、福岡県に支払を請求することはできません。
- 1 人の候補者を通じて公費負担の対象となる枚数及びそれぞれの契約に基づく公費負担の限度額は、次のとおりです。
 - 枚数 35,000 枚
 - 限度額

$$8 \text{ 円 } 62 \text{ 銭 (単価)} \times \text{当該作成枚数} = \text{限度額}$$

請 求 書

(通常葉書の作成)

公職選挙法施行令第 109 条の 7 第 2 項の規定により、次の金額の支払を請求します。

なお、請求金額については、次の口座に振り込み願います。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

福岡県知事殿

氏名又は名称及び住所並びに
法人にあってはその代表者の氏名
〒○○○-○○○○

※契約届出書の内容と一致すること。

福岡県○○市○○○丁目○番○号

(株)○○印刷

代表取締役○○○○

印

※法人の場合には、代表取締役等の職印

(☎ ○○○-○○○-○○○○)

記

- 1 請求金額 227,500円 ※別紙「請求内訳書」の(1)欄の金額(作成単価と基準限度単価の少ない方の額に作成枚数と確認枚数の少ない方の枚数を乗じて得た額)
- 2 内 訳
別紙請求内訳書のとおり
- 3 令和 7 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙(福岡県第 ○ 区)
- 4 候補者の氏名 ○ ○ ○ ○ ※預金通帳等で確認の上、正確に記入すること。
- 5 金融機関名、口座名及び口座番号 (「本・支店名」欄は、福岡銀行、西日本シティ銀行等の本店の場合は、通帳等を確認の上、「本店営業部」と記入すること。)

金融機関名	○○銀行	本・支店名	○○支店
金融機関コード	○○○○	支店コード	○○○
預金種別	普通	口座番号	○○○○○○○○
ふりがな	かぶしがいしゃ○○いんさつ だいひょうとりしまりやく○○○○○○		
口座名	株式会社○○印刷 代表取締役 ○ ○ ○ ○		

備考

- 1 この請求書は、候補者から受領した通常葉書作成枚数確認書、通常葉書作成証明書とともに選挙の期日後速やかに提出してください。
- 2 候補者が供託物を没収された場合には、福岡県に支払を請求することはできません。
- 3 この請求書には、作成した葉書の見本 1 枚(種類ごとに 1 枚)を添付してください。
- 4 氏名欄には、署名又は記名押印を行ってください。ただし、契約業者等(法人にあっては、その代表者)本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行うことで、法人の代表者の氏名の記載及び請求者の押印を省略できます。

請 求 内 訳 書

(通常葉書の作成)

作 成 金 額			基 準 限 度 額			請 求 金 額			備考
単 価 (A)	枚 数 (B)	金 額 (A) × (B) = (C)	単 価 (D)	枚 数 (E)	金 額 (D) × (E) = (F)	単 価 (G)	枚 数 (H)	金 額 (G) × (H) = (I)	
円	枚	円	円	枚	円	円	枚	円	
6.50	35,000	227,500	8.62	35,000	301,700	6.50	35,000	227,500	

備 考

- 1 (E)欄には、確認書により確認された作成枚数を記載してください。
- 2 (G)欄には、(A)欄と(D)欄とを比較して少ない方の額を記載してください。
- 3 (H)欄には、(B)欄と(E)欄とを比較して少ない方の枚数を記載してください。

選挙運動用ビラの作成に係る記載例

ビラ作成契約届出書

次のとおりビラの作成契約を締結したので届け出ます。

令和 8 年 〇 月 〇 日

令和 8 年 〇 月 〇 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 〇 区）

候補者 〇 〇 〇 〇 印

福岡県選挙管理委員会委員長 藤 井 克 己 殿

記

契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名（ ㊞ ）	契 約 内 容		備 考
		作成契約枚数	作成契約金額	
令和〇年〇月〇日	福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号 (株) 〇〇印刷 代表取締役〇〇〇〇 (㊞ 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇)	70,000 枚	385,000 円	1 枚当たり 5 円 5 0 銭 ※1 枚当りの単価を記載すること。
	※法人にあっては、必ず契約及び請求の権限を有する者の氏名及び肩書を併記すること。 (㊞)			
	(㊞)			

備 考

- 1 契約届出書には、契約書の写しを添付してください。
- 2 候補者本人が届け出る場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が届け出る場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名又は記名押印、その他の措置がある場合はこの限りではありません。

選挙運動用ビラ作成契約書（見本）

発注者 候補者名 （以下「甲」という。）と
 受注者 （株）〇〇印刷 （以下「乙」という。）との間に
 選挙運動用ビラの作成に関し、次のとおり契約を締結するものとする。

第1条 契約する選挙運動用ビラの規格品質・数量・単価・契約金額は、別表のとおりとする。

第2条 納入期限は、令和〇年〇月〇日とする。

第3条 この契約に定めるもののほか、必要な事項は、甲乙協議して定めるものとする。

令和〇年〇月〇日

甲 発注者

住 所 福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号

氏 名 候補者名

乙 受注者

住 所 福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号

氏 名 （株）〇〇印刷
代表取締役〇〇〇〇

（別表）

規格品質	数 量	単 価	契約金額
29.7cm×21.0cm コート 73kg	70,000 枚	5.50 円	385,000 円

※単価・金額は消費税を含めた額とすること。

ビ ラ 作 成 枚 数 確 認 申 請 書

次のビラ作成枚数につき、公職選挙法施行令第 109 条の 8 において準用する第 109 条の 7 第 2 項の規定による確認を受けたいので申請します。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

福岡県選挙管理委員会委員長 藤 井 克 巳 殿

令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 ○ 区）

候 補 者 ○ ○ ○ ○ ⑨

※ 1, 2 については、記
契約届出書の内容と一致すること。

1 契約年月日 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

2 契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

福岡県○○市○○○丁目○番○号

(株)○○印刷 代表取締役○○○○

(☎ ○○○-○○○-○○○○)

3 確認申請枚数 70,000 枚

区 分	作 成 枚 数	左 の う ち 確 認 済 又は確認申請枚数
前回までの累積枚数 (a)	0 枚	0 枚
今 回 の 枚 数 (b)	70,000 枚	70,000 枚
枚 数 計 (a) + (b)	70,000 枚	70,000 枚
備 考		

備 考

- この申請書は、ビラ作成業者ごとに別々に候補者から福岡県（県選挙管理委員会）に提出してください。
- この申請書は、ビラ作成枚数について公費負担の対象となるものの確認を受けるためのものです。
- 「前回までの累積枚数」には、他のビラ作成業者によって作成された枚数も含めて記載してください。
- 候補者本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名又は記名押印、その他の措置がある場合はこの限りではありません。

確認 第 ○ 号

ビラ作成枚数確認書

公職選挙法施行令第 109 条の 8 において準用する第 109 条の 7 第 2 項の規定に基づき、次のビラ作成枚数は、公職選挙法第 142 条第 1 項に定める枚数の範囲内のものであることを確認する。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

福岡県選挙管理委員会委員長 藤 井 克 巳

記

- 1 令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 ○ 区）
- 2 候補者の氏名 ○ ○ ○ ○
- 3 確認枚数 70,000 枚

備考

- 1 この確認書は、ビラ作成枚数について確認を受けた候補者からビラ作成業者に提出してください。
- 2 この確認書を受領したビラ作成業者は、公費の支払の請求をする場合には、ビラ作成証明書とともに当該確認書を請求書に添付してください。
- 3 この確認書に記載された候補者について供託物が没収された場合には、ビラ作成業者は、福岡県に支払を請求することはできません。

第 28 号様式の 8

ビ ラ 作 成 証 明 書

次のとおりビラを作成したものであることを証明します。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 ○ 区）

候 補 者 ○ ○ ○ ○

記

※契約届出書の内容と一致すること。

ビラ作成業者の氏名又は名称 及び住所並びに法人にあって はその代表者の氏名	福岡県○○市○○○丁目○番○号 (株)○○印刷 代表取締役○○○○
作 成 枚 数	70,000枚
作 成 金 額	385,000円
備 考	

備 考

- この証明書は、作成の実績に基づいて、ビラ作成業者ごとに別々に作成し、候補者からビラ作成業者に提出してください。
- ビラ作成業者が福岡県に支払を請求するときは、この証明書を請求書に添付してください。
- この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、ビラ作成業者は、福岡県に支払を請求することはできません。
- 1人の候補者を通じて公費負担の対象となる枚数及びそれぞれの契約に基づく公費負担の限度額は、次のとおりです。

(1) 枚数 70,000 枚

(2) 限度額

イ 確認された作成枚数が50,000枚以下の場合 8円38銭(単価)×当該作成枚数＝限度額

ロ 確認された作成枚数が50,000枚を超える場合

$\frac{419,000 \text{ 円} + 5 \text{ 円 } 62 \text{ 銭} \times (\text{当該作成枚数} - 50,000)}{\text{当該作成枚数}} = \text{単価} \cdots 1 \text{ 銭未満の端数は } 1 \text{ 銭とする。}$

単価×当該作成枚数＝限度額

* 7万枚作成した場合の単価の基準限度額は、7円60銭。

請 求 書 (ビラの作成)

公職選挙法施行令第 109 条の 8 において準用する第 109 条の 7 第 2 項の規定により、次の金額の支払を請求します。

なお、請求金額については、次の口座に振り込み願います。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

福岡県知事殿

氏名又は名称及び住所並びに
法人にあってはその代表者の氏名

〒○○○-○○○○

※契約届出書の内容と一致すること。

福岡県○○市○○○丁目○番○号

(株)○○印刷

代表取締役○○○○

印

※法人の場合には、代表取締役等の職印

(☎ ○○○-○○○-○○○○)

記

- 1 請求金額 385,000 円 ※別紙「請求内訳書」の(1)欄の金額(作成単価と基準限度単価の少ない方の額に作成枚数と確認枚数の少ない方の枚数を乗じて得た額)
- 2 内 訳 別紙請求内訳書のとおり
- 3 令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙(福岡県第 ○ 区)
- 4 候補者の氏名 ○ ○ ○ ○ ※預金通帳等で確認の上、正確に記入すること。
- 5 金融機関名、口座名及び口座番号 (「本・支店名」欄は、福岡銀行、西日本シティ銀行等の本店の場合は、通帳等を確認の上、「本店営業部」と記入すること。)

金融機関名	○○銀行	本・支店名	○○支店
金融機関コード	○○○○	支店コード	○○○
預金種別	普通	口座番号	○○○○○○○○
ふりがな	かぶしがいしゃ○○いんさつ だいひょうとりしまりやく○○○○○○		
口座名	株式会社○○印刷 代表取締役 ○ ○ ○ ○		

備考

- 1 この請求書は、候補者から受領したビラ作成枚数確認書、ビラ作成証明書とともに選挙の期日後速やかに提出してください。
- 2 候補者が供託物を没収された場合には、福岡県に支払を請求することはできません。
- 3 この請求書には、作成したビラの見本 1 枚(2 種類の場合には各 1 枚)を添付してください。
- 4 氏名欄には、署名又は記名押印を行ってください。ただし、契約業者等(法人にあっては、その代表者)本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行うことで、法人の代表者の氏名の記載及び請求者の押印を省略できます。

請 求 内 訳 書

(ビラの作成)

作 成 金 額			基 準 限 度 額			請 求 金 額			備考
単価 (A)	枚 数 (B)	金 額 (A) × (B) = (C)	単価 (D)	枚 数 (E)	金 額 (D) × (E) = (F)	単価 (G)	枚 数 (H)	金 額 (G) × (H) = (I)	
円	枚	円	円	枚	円	円	枚	円	
5.50	70,000	385,000	7.60	70,000	532,000	5.50	70,000	385,000	

備 考

1 (D)欄には、次により算出した額を記載してください。

(1) 確認書により確認された作成枚数が 50,000 枚以下の場合

8 円 38 銭

(2) 確認書により確認された作成枚数が 50,000 枚を超える場合

$$\frac{419,000 \text{ 円} + 5 \text{ 円 } 62 \text{ 銭} \times (\text{当該作成枚数} - 50,000)}{\text{当該作成枚数}} \dots\dots 1 \text{ 銭未満の端数は } 1 \text{ 銭とする。}$$

* 7 万枚作成した場合の単価の基準限度額は、7 円 60 銭。

2 (E)欄には、確認書により確認された作成枚数を記載してください。

3 (G)欄には、(A)欄と(D)欄とを比較して少ない方の額を記載してください。

4 (H)欄には、(B)欄と(E)欄とを比較して少ない方の枚数を記載してください。

選挙事務所の立札及び看板の類の作成に係る記載例

選挙事務所用立札・看板作成契約届出書

次のとおり選挙事務所用立札・看板の作成契約を締結したので届け出ます。





令和 8 年 〇 月 〇 日

令和 8 年 〇 月 〇 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 〇 区）

候補者 〇 〇 〇 〇 印

福岡県選挙管理委員会委員長 藤 井 克 巳 殿

記

契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名（  ）	契 約 内 容		備 考
		作成契約数	作成契約金額	
令和〇年〇月〇日	福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号 (株) 〇〇工芸 代表取締役〇〇〇〇 ( 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇)	3 枚	135,000 円	1 枚当たり 45,000 円 ※1枚当たりの単価を記載すること。
	※法人にあっては、必ず契約及び請求の権限を有する者の氏名及び肩書を併記すること。 ()			
	()			

備 考

- 1 契約届出書には、契約書の写しを添付してください。
- 2 候補者本人が届け出る場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が届け出る場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名又は記名押印、その他の措置がある場合はこの限りではありません。

選挙事務所用立札・看板作成契約書（見本）

発注者 候補者名 (以下「甲」という。) と
 受注者 (株)〇〇工芸 (以下「乙」という。) との間に
 選挙事務所用立札・看板の作成に関し、次のとおり契約を締結するものとする。

第1条 契約する選挙事務所用立札・看板の規格品質・数量・単価・契約金額
 は、別表のとおりとする。

第2条 納入期限は、令和 〇 年 〇 月 〇 日とする。

第3条 この契約に定めるもののほか、必要な事項は、甲乙協議して定めるもの
 とする。

令和 〇 年 〇 月 〇 日

甲 発注者

住 所 福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号

氏 名 候補者名

乙 受注者

住 所 福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号

氏 名 (株)〇〇工芸
 代表取締役〇〇〇〇

(別表)

規格品質	数 量	単 価	契約金額
350 cm×100 cm 木製	3	45,000 円	135,000 円

※単価・金額は消費税を含めた額とすること。

確認 第 ○ 号

選挙事務所用立札・看板作成数確認書

公職選挙法施行令第 110 条の 2 第 2 項の規定に基づき、次の選挙事務所用立札・看板作成数は、同項に定める数の範囲内のものであることを確認する。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

福岡県選挙管理委員会委員長 藤 井 克 巳

記

- 1 令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 ○ 区）
- 2 候補者の氏名 ○ ○ ○ ○
- 3 確 認 数 3

備 考

- 1 この確認書は、選挙事務所用立札・看板作成数について確認を受けた候補者から立札・看板作成業者に提出してください。
- 2 この確認書を受領した立札・看板作成業者は、公費の支払の請求をする場合には、選挙事務所用立札・看板作成証明書とともに当該確認書を請求書に添付してください。
- 3 この確認書に記載された候補者について供託物が没収された場合には、立札・看板作成業者は、福岡県に支払を請求することはできません。

第 28 号様式の 9 その 1

選挙事務所用立札・看板作成証明書

次のとおり選挙事務所用立札・看板を作成したものであることを証明します。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 ○ 区）

候 補 者 ○ ○ ○ ○

記

※契約届出書の内容と一致すること。

立札・看板作成業者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	福岡県○○市○○○丁目○番○号 (株)○○工芸 代表取締役○○○○
作 成 数	3
作 成 金 額	1 3 5 , 0 0 0 円
備 考	

備 考

- この証明書は、作成の実績に基づいて、立札・看板作成業者ごとに別々に作成し、候補者から立札・看板作成業者に提出してください。
- 立札・看板作成業者が福岡県に支払を請求するときは、この証明書を請求書に添付してください。
- この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、立札・看板作成業者は、福岡県に支払を請求することはできません。
- 1 人の候補者を通じて公費負担の対象となる数及びそれぞれの契約に基づく公費負担の限度額は、次のとおりです。
 - 数 3
 - 限度額 61,379 円×確認された作成数

請 求 書
(選挙事務所用立札・看板の作成)

公職選挙法施行令第 1 1 0 条の 2 第 2 項の規定により、次の金額の支払を請求します。
なお、請求金額については、次の口座に振り込み願います。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日
福 岡 県 知 事 殿

氏名又は名称及び住所並びに
法人にあってはその代表者の氏名
〒○○○-○○○○

※契約届出書の内容と一致すること。

福岡県○○市○○○丁目○番○号
(株)○○工芸
代表取締役○○○○

印

※法人の場合には、代表取締役等の職印
(☎ ○○○-○○○-○○○○)

記

- 1 請 求 金 額 1 3 5 , 0 0 0 円 ※別紙「請求内訳書」の(1)欄の金額(作成単価
と基準限度単価の少ない方の額に作成枚数と
確認枚数の少ない方の枚数を乗じて得た額)
- 2 内 訳
別紙請求内訳書のとおり
- 3 令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙(福岡県第 ○ 区)
- 4 候補者の氏名 ○ ○ ○ ○ ※預金通帳等で確認の上、正確に記入すること。
- 5 金融機関名、口座名及び口座番号 (「本・支店名」欄は、福岡銀行、西日本シティ銀行等の本店の
場合は、通帳等を確認の上、「本店営業部」と記入すること。)

金融機関名	○ ○ 銀行	本・支店名	○ ○ 支店
金融機関コード	○○○○	支店コード	○○○
預金種別	普通	口座番号	○○○○○○○○
ふりがな	かぶしがいいしゃ○○こうげい だいひょうとりしまりやく○○○○○○		
口座名	株式会社○○工芸 代表取締役 ○ ○ ○ ○		

備 考

- この請求書は、候補者から受領した選挙事務所用立札・看板作成数確認書、選挙事務所用立札・看板作成証明書とともに選挙の期日後速やかに提出してください。
- 候補者が供託物を没収された場合には、福岡県に支払を請求することはできません。
- この請求書には、種類ごとに写真 1 枚を添付してください。
- 氏名欄には、署名又は記名押印を行ってください。ただし、契約業者等(法人にあっては、その代表者)本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行うことで、法人の代表者の氏名の記載及び請求者の押印を省略できます。

請 求 内 訳 書
(選挙事務所用立札・看板の作成)

作 成 金 額			基 準 限 度 額			請 求 金 額			備考
単 価 (A)	数 (B)	金 額 (A) × (B) = (C)	単 価 (D)	数 (E)	金 額 (D) × (E) = (F)	単 価 (G)	数 (H)	金 額 (G) × (H) = (I)	
円		円	円		円	円		円	
45,000	3	135,000	61,379	3	184,137	45,000	3	135,000	

備 考

- 1 (E)欄には、確認書により確認された作成数を記載してください。
- 2 (G)欄には、(A)欄と(D)欄とを比較して少ない方の額を記載してください。
- 3 (H)欄には、(B)欄と(E)欄とを比較して少ない方の数を記載してください。

選挙運動用自動車に取りつける立札及び看板の類の作成に係る記載例

自動車等取付用立札・看板作成契約届出書

次のとおり自動車等取付用立札・看板の作成契約を締結したので届け出ます。

令和 8 年 〇 月 〇 日

令和 8 年 〇 月 〇 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 〇 区）

候補者 〇 〇 〇 〇 印

福岡県選挙管理委員会委員長 藤 井 克 巳 殿

記

契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名（印）	契 約 内 容		備 考
		作成契約数	作成契約金額	
令和〇年〇月〇日	福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号 （株）〇〇工芸 代表取締役〇〇〇〇 （印 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇）	4 枚	168,000 円	1 枚当たり 42,000 円 ※1枚当たりの単価を記載すること。
	※法人にあっては、必ず契約及び請求の権限を有する者の氏名及び肩書を併記すること。 （印 ）			
	（印 ）			

備 考

- 1 契約届出書には、契約書の写しを添付してください。
- 2 候補者本人が届け出る場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が届け出る場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名又は記名押印、その他の措置がある場合はこの限りではありません。

自動車等取付用立札・看板作成契約書（見本）

発注者 候補者名 (以下「甲」という。) と
 受注者 (株)〇〇工芸 (以下「乙」という。) との間
 に自動車等取付用立札・看板の作成に関し、次のとおり契約を締結するものとする。

第1条 契約する自動車等取付用立札・看板の規格品質・数量・単価・契約金額は、別表のとおりとする。

第2条 納入期限は、令和〇年〇月〇日とする。

第3条 この契約に定めるもののほか、必要な事項は、甲乙協議して定めるものとする。

令和〇年〇月〇日

甲 発注者

住 所 福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号
 氏 名 候補者名

乙 受注者

住 所 福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号
 氏 名 (株)〇〇工芸
 代表取締役〇〇〇〇

(別表)

規格品質	数 量	単 価	契約金額
273 cm×73 cm プラスチック板	4	42,000 円	168,000 円

※単価・金額は消費税を含めた額とすること。

自動車等取付用立札・看板作成数確認申請書

次の自動車等取付用立札・看板作成数につき、公職選挙法施行令第 110 条の 3 において準用する第 110 条の 2 第 2 項の規定による確認を受けたいので申請します。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

福岡県選挙管理委員会委員長 藤 井 克 巳 殿

令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 ○ 区）

候 補 者 ○ ○ ○ ○ ⑩

※ 1, 2 については、記
契約届出書の内容と一致すること。

1 契約年月日 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

2 契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

福岡県○○市○○○丁目○番○号

（株）○○工芸 代表取締役○○○○

（☎ ○○○-○○○-○○○○）

3 確認申請数 4

区 分	作 成 数	左 の う ち 確 認 済 又 は 確 認 申 請 数
前回までの累積数 (a)	0	0
今 回 の 数 (b)	4	4
計 (a) + (b)	4	4
備 考		

備 考

- この申請書は、立札・看板作成業者ごとに別々に候補者から福岡県（県選挙管理委員会）に提出してください。
- この申請書は、自動車等取付用立札・看板作成数について公費負担の対象となるものの確認を受けるためのものです。
- 「前回までの累積数」には、他の立札・看板作成業者によって作成された数も含めて記載してください。
- 候補者本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名又は記名押印、その他の措置がある場合はこの限りではありません。

確認 第 ○ 号

自動車等取付用立札・看板作成数確認書

公職選挙法施行令第 110 条の 3 において準用する第 110 条の 2 第 2 項の規定に基づき、次の自動車等取付用立札・看板作成数は、同項に定める数の範囲内のものであることを確認する。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

福岡県選挙管理委員会委員長 藤 井 克 巳

記

- 1 令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 ○ 区）
- 2 候補者の氏名 ○ ○ ○ ○
- 3 確認数 4

備考

- 1 この確認書は、自動車等取付用立札・看板作成数について確認を受けた候補者から立札・看板作成業者に提出してください。
- 2 この確認書を受領した立札・看板作成業者は、公費の支払の請求をする場合には、自動車等取付用立札・看板作成証明書とともに当該確認書を請求書に添付してください。
- 3 この確認書に記載された候補者について供託物が没収された場合には、立札・看板作成業者は、福岡県に支払を請求することはできません。

第 28 号様式の 9 その 2

自動車等取付用立札・看板作成証明書

次のとおり自動車等取付用立札・看板を作成したものであることを証明します。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙 (福岡県第 ○ 区)

候補者 ○ ○ ○ ○

記

※契約届出書の内容と一致すること。

立札・看板作成業者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号 (株) 〇〇工芸 代表取締役〇〇〇〇
作成数	4
作成金額	168,000円
備考	

備考

- 1 この証明書は、作成の実績に基づいて、立札・看板作成業者ごとに別々に作成し、候補者から立札・看板作成業者に提出してください。
- 2 立札・看板作成業者が福岡県に支払を請求するときは、この証明書を請求書に添付してください。
- 3 この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、立札・看板作成業者は、福岡県に支払を請求することはできません。
- 4 1人の候補者を通じて公費負担の対象となる数及びそれぞれの契約に基づく公費負担の限度額は、次のとおりです。
 - (1) 数 4
 - (2) 限度額 58,114 円×確認された作成数

請 求 書
(自動車等取付用立札・看板の作成)

公職選挙法施行令第 1 1 0 条の 3 において準用する第 1 1 0 条の 2 第 2 項の規定により、次の金額の支払を請求します。

なお、請求金額については、次の口座に振り込み願います。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日
福岡県知事殿

氏名又は名称及び住所並びに
法人にあってはその代表者の氏名
〒○○○-○○○○

※契約届出書の内容と一致すること。

福岡県○○市○○○丁目○番○号
(株)○○工業
代表取締役○○○○ (印)
※法人の場合には、代表取締役等の職印
(☎ ○○○-○○○-○○○○)

記

- 1 請求金額 168,000円 ※別紙「請求内訳書」の(Ⅰ)欄の金額(作成単価
と基準限度単価の少ない方の額に作成枚数と
確認枚数の少ない方の枚数を乗じて得た額)
- 2 内 訳
別紙請求内訳書のとおり
- 3 令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙(福岡県第 ○ 区)
- 4 候補者の氏名 ○ ○ ○ ○ ※預金通帳等で確認の上、正確に記入すること。
- 5 金融機関名、口座名及び口座番号 (「本・支店名」欄は、福岡銀行、西日本シティ銀行等の本店の
場合は、通帳等を確認の上、「本店営業部」と記入すること。)

金融機関名	○○銀行	本・支店名	○○支店
金融機関コード	○○○○	支店コード	○○○
預金種別	普通	口座番号	○○○○○○○○
ふりがな	かぶしがいしゃ○○こうげい だいひょうとりしまりやく○○○○○○○		
口座名	株式会社○○工業 代表取締役 ○ ○ ○ ○		

備考

- この請求書は、候補者から受領した自動車等取付用立札・看板作成数確認書、自動車等取付用立札・看板作成証明書とともに選挙の期日後速やかに提出してください。
- 候補者が供託物を没収された場合には、福岡県に支払を請求することはできません。
- この請求書には、種類ごとに写真 1 枚を添付してください。
- 氏名欄には、署名又は記名押印を行ってください。ただし、契約業者等(法人にあっては、その代表者)本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行うことで、法人の代表者の氏名の記載及び請求者の押印を省略できます。

請 求 内 訳 書

(自動車等取付用立札・看板の作成)

作 成 金 額			基 準 限 度 額			請 求 金 額			備考
単 価 (A)	数 (B)	金 額 (A) × (B) = (C)	単 価 (D)	数 (E)	金 額 (D) × (E) = (F)	単 価 (G)	数 (H)	金 額 (G) × (H) = (I)	
円		円	円		円	円		円	
42,000	4	168,000	58,114	4	232,456	42,000	4	168,000	

備 考

- 1 (E)欄には、確認書により確認された作成数を記載してください。
- 2 (G)欄には、(A)欄と(D)欄とを比較して少ない方の額を記載してください。
- 3 (H)欄には、(B)欄と(E)欄とを比較して少ない方の数を記載してください。

個人演説会場前の立札及び看板の類の作成に係る記載例

個人演説会場用立札・看板作成契約届出書

次のとおり個人演説会用立札・看板の作成契約を締結したので届け出ます。





令和 8 年 〇 月 〇 日

令和 8 年 〇 月 〇 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 〇 区）

候補者 〇 〇 〇 〇 印

福岡県選挙管理委員会委員長 藤 井 克 巳 殿

記

契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名（  ）	契 約 内 容		備 考
		作成契約数	作成契約金額	
令和〇年〇月〇日	福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号 (株) 〇〇工芸 代表取締役〇〇〇〇 ( 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇)	5 枚	185,000 円	1 枚当たり 37,000 円 ※1枚当たりの単価を記載すること。
	※法人にあっては、必ず契約及び請求の権限を有する者の氏名及び肩書を併記すること。 ()			
	()			

備 考

- 1 契約届出書には、契約書の写しを添付してください。
- 2 候補者本人が届け出る場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が届け出る場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名又は記名押印、その他の措置がある場合はこの限りではありません。

個人演説会場用立札・看板作成契約書（見本）

発注者 候補者名 (以下「甲」という。) と
 受注者 (株)〇〇工芸 (以下「乙」という。) との間
 に個人演説会場用立札・看板の作成に関し、次のとおり契約を締結するものとする。

第1条 契約する個人演説会場用立札・看板の規格品質・数量・単価・契約金額は、別表のとおりとする。

第2条 納入期限は、令和〇年〇月〇日とする。

第3条 この契約に定めるもののほか、必要な事項は、甲乙協議して定めるものとする。

令和〇年〇月〇日

甲 発注者

住 所 福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号

氏 名 候補者名

乙 受注者

住 所 福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号

氏 名 (株)〇〇工芸
代表取締役〇〇〇〇

(別表)

規格品質	数 量	単 価	契約金額
273 cm×73 cm カラートタン	5	37,000 円	185,000 円

※単価・金額は消費税を含めた額とすること。

個人演説会場用立札・看板作成数確認申請書

次の個人演説会場用立札・看板作成数につき、公職選挙法施行令第 125 条の 3 において準用する第 110 条の 2 第 2 項の規定による確認を受けたいので申請します。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

福岡県選挙管理委員会委員長 藤 井 克 巳 殿

令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 ○ 区）

候 補 者 ○ ○ ○ ○ ⑩

※ 1, 2 については、記
契約届出書の内容と一致すること。

1 契約年月日 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

2 契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

福岡県○○市○○○丁目○番○号

（株）○○工芸 代表取締役○○○○

（☎ ○○○-○○○-○○○○）

3 確認申請数 5

区 分	作 成 数	左 の う ち 確 認 済 又 は 確 認 申 請 数
前回までの累積数 (a)	0	0
今 回 の 数 (b)	5	5
計 (a) + (b)	5	5
備 考		

備 考

- この申請書は、立札・看板作成業者ごとに別々に候補者から福岡県（県選挙管理委員会）に提出してください。
- この申請書は、個人演説会場用立札・看板作成数について公費負担の対象となるものの確認を受けるためのものです。
- 「前回までの累積数」には、他の立札・看板作成業者によって作成された数も含めて記載してください。
- 候補者本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名又は記名押印、その他の措置がある場合はこの限りではありません。

確認 第 ○ 号

個人演説会場用立札・看板作成数確認書

公職選挙法施行令第 125 条の 3 において準用する第 110 条の 2 第 2 項の規定に基づき、次の個人演説会場用立札・看板作成数は、同項に定める数の範囲内のものであることを確認する。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

福岡県選挙管理委員会委員長 藤 井 克 巳

記

- 1 令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 ○ 区）
- 2 候補者の氏名 ○ ○ ○ ○
- 3 確認数 5

備 考

- 1 この確認書は、個人演説会場用立札・看板作成数について確認を受けた候補者から立札・看板作成業者に提出してください。
- 2 この確認書を受領した立札・看板作成業者は、公費の支払の請求をする場合には、個人演説会場用立札・看板作成証明書とともに当該確認書を請求書に添付してください。
- 3 この確認書に記載された候補者について供託物が没収された場合には、立札・看板作成業者は、福岡県に支払を請求することはできません。

第 28 号様式の 9 その 3

個人演説会場用立札・看板作成証明書

次のとおり個人演説会場用立札・看板を作成したものであることを証明します。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

令和 8 年 〇 月 〇 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 〇 区）

候補者 ○ ○ ○ ○

記

※契約届出書の内容と一致すること。

立札・看板作成業者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号 (株) 〇〇工芸 代表取締役〇〇〇〇
作成数	5
作成金額	185,000円
備考	

備考

- 1 この証明書は、作成の実績に基づいて、立札・看板作成業者ごとに別々に作成し、候補者から立札・看板作成業者に提出してください。
- 2 立札・看板作成業者が福岡県に支払を請求するときは、この証明書を請求書に添付してください。
- 3 この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、立札・看板作成業者は、福岡県に支払を請求することはできません。
- 4 1人の候補者を通じて公費負担の対象となる数及びそれぞれの契約に基づく公費負担の限度額は、次のとおりです。
 - (1) 数 5
 - (2) 限度額 44,403 円×確認された作成数

請 求 書
(個人演説会場用立札・看板の作成)

公職選挙法施行令第 1 2 5 条の 3 において準用する第 1 1 0 条の 2 第 2 項の規定により、次の金額の支払を請求します。

なお、請求金額については、次の口座に振り込み願います。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

福岡県知事殿

氏名又は名称及び住所並びに
法人にあってはその代表者の氏名

〒○○○-○○○○

※契約届出書の内容と一致すること。

福岡県○○市○○○丁目○番○号

(株)○○工芸

代表取締役○○○○

⑩

※法人の場合には、代表取締役等の職印

(☎ ○○○-○○○-○○○○)

記

- 1 請求金額 185,000円 ※別紙「請求内訳書」の(1)欄の金額(作成単価と基準限度単価の少ない方の額に作成枚数と確認枚数の少ない方の枚数を乗じて得た額)
- 2 内 訳
別紙請求内訳書のとおり
- 3 令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙(福岡県第 ○ 区)
- 4 候補者の氏名 ○ ○ ○ ○ ※預金通帳等で確認の上、正確に記入すること。
- 5 金融機関名、口座名及び口座番号 (「本・支店名」欄は、福岡銀行、西日本シティ銀行等の本店の場合は、通帳等を確認の上、「本店営業部」と記入すること。)

金融機関名	○○銀行	本・支店名	○○支店
金融機関コード	○○○○	支店コード	○○○
預金種別	普通	口座番号	○○○○○○○○
ふりがな	かぶしがいしゃ○○こうげい だいひょうとりしまりやく○○○○○○		
口座名	株式会社○○工芸 代表取締役 ○ ○ ○ ○		

備考

- 1 この請求書は、候補者から受領した個人演説会場用立札・看板作成数確認書、個人演説会場用立札・看板作成証明書とともに選挙の期日後速やかに提出してください。
- 2 候補者が供託物を没収された場合には、福岡県に支払を請求することはできません。
- 3 この請求書には、種類ごとに写真 1 枚を添付してください。
- 4 氏名欄には、署名又は記名押印を行ってください。ただし、契約業者等(法人にあっては、その代表者)本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行うことで、法人の代表者の氏名の記載及び請求者の押印を省略できます。

請 求 内 訳 書

(個人演説会場用立札・看板の作成)

作 成 金 額			基 準 限 度 額			請 求 金 額			備考
単 価 (A)	数 (B)	金 額 (A) × (B) = (C)	単 価 (D)	数 (E)	金 額 (D) × (E) = (F)	単 価 (G)	数 (H)	金 額 (G) × (H) = (I)	
円		円	円		円	円		円	
37,000	5	185,000	44,403	5	222,015	37,000	5	185,000	

備 考

- 1 (E)欄には、確認書により確認された作成数を記載してください。
- 2 (G)欄には、(A)欄と(D)欄とを比較して少ない方の額を記載してください。
- 3 (H)欄には、(B)欄と(E)欄とを比較して少ない方の数を記載してください。

選挙運動用ポスターの作成に係る記載例

ポスター作成契約届出書

次のとおりポスターの作成契約を締結したので届け出ます。





令和 8 年 〇 月 〇 日

令和 8 年 〇 月 〇 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 〇 区）

候補者 〇 〇 〇 〇 印

福岡県選挙管理委員会委員長 藤 井 克 巳 殿

記

契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名（  ）	契 約 内 容		備 考
		作成契約枚数	作成契約金額	
令和〇年〇月〇日	福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号 (株) 〇〇印刷 代表取締役〇〇〇〇 ( 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇)	〇, 〇〇〇枚	0, 000, 000 円	1 枚当たり 〇〇〇円 ※1 枚当たりの単価を記載すること。
	※法人にあっては、必ず契約及び請求の権限を有する者の氏名及び肩書を併記すること。 ()			
	()			

備 考

- 1 契約届出書には、契約書の写しを添付してください。
- 2 候補者本人が届け出る場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が届け出る場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名又は記名押印、その他の措置がある場合はこの限りではありません。

選挙運動用ポスター作成契約書（見本）

発注者 候補者名 （以下「甲」という。）と
 受注者 （株）〇〇印刷 （以下「乙」という。）との間に
 選挙運動用ポスターの作成に関し、次のとおり契約を締結するものとする。

第1条 契約する選挙運動用ポスターの規格品質・数量・単価・契約金額は、別表のとおりとする。

第2条 納入期限は、令和〇年〇月〇日とする。

第3条 この契約に定めるもののほか、必要な事項は、甲乙協議して定めるものとする。

令和〇年〇月〇日

甲 発注者

住 所 福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号

氏 名 候補者名

乙 受注者

住 所 福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号

氏 名 （株）〇〇印刷
代表取締役〇〇〇〇

（別表）

規格品質	数 量	単 価	契約金額
42.0 cm×40.0 cm アート 86.5 kg	〇,〇〇〇枚	〇〇〇円	0,000,000 円

※単価・金額は消費税を含めた額とすること。

ポスター作成枚数確認申請書

次のポスター作成枚数につき、公職選挙法施行令第 110 条の 4 第 2 項の規定による確認を受けたいので申請します。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

福岡県選挙管理委員会委員長 藤 井 克 巳 殿

令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 ○ 区）

候補者 ○ ○ ○ ○ ⑩

※ 1, 2 については、記
契約届出書の内容と一致すること。

1 契約年月日 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

2 契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

福岡県○○市○○○丁目○番○号

(株)○○印刷 代表取締役○○○○

(☎ ○○○-○○○-○○○○)

3 確認申請枚数 ○, ○○○枚

区 分	作 成 枚 数	左 の う ち 確 認 済 又は確認申請枚数
前回までの累積枚数 (a)	○枚	○枚
今 回 の 枚 数 (b)	○, ○○○枚	○, ○○○枚
枚 数 計 (a) + (b)	○, ○○○枚	○, ○○○枚
備 考		

備 考

- この申請書は、ポスター作成業者ごとに別々に候補者から福岡県（県選挙管理委員会）に提出してください。
- この申請書は、ポスター作成枚数について公費負担の対象となるものの確認を受けるためのものです。
- 「前回までの累積枚数」には、他のポスター作成業者によって作成された枚数も含めて記載してください。
- 候補者本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名又は記名押印、その他の措置がある場合はこの限りではありません。

確認 第 ○ 号

ポ ス タ ー 作 成 枚 数 確 認 書

公職選挙法施行令第 110 条の 4 第 2 項の規定に基づき、次のポスター作成枚数は、同項に定める枚数の範囲内のものであることを確認する。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

福岡県選挙管理委員会委員長 藤 井 克 巳

記

- 1 令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 ○ 区）
- 2 候補者の氏名 ○ ○ ○ ○
- 3 確 認 枚 数 ○, ○○○枚

備 考

- 1 この確認書は、ポスター作成枚数について確認を受けた候補者からポスター作成業者に提出してください。
- 2 この確認書を受領したポスター作成業者は、公費の支払の請求をする場合には、ポスター作成証明書とともに当該確認書を請求書に添付してください。
- 3 この確認書に記載された候補者について供託物が没収された場合には、ポスター作成業者は、福岡県に支払を請求することはできません。

ポ ス タ ー 作 成 証 明 書

次のとおりポスターを作成したものであることを証明します。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第 ○ 区）

候 補 者 ○ ○ ○ ○

記

※契約届出書の内容と一致すること。

ポスター作成業者の氏名又は 名称及び住所並びに法人にあ ってはその代表者の氏名	福岡県○○市○○○丁目○番○号 (株)○○印刷 代表取締役○○○○
作 成 枚 数	○, ○○○枚
作 成 金 額	0, 000, 000円
当該選挙区におけるポスター 掲示場数	○○○

備 考

- この証明書は、作成の実績に基づいて、ポスター作成業者ごとに別々に作成し、候補者からポスター作成業者に提出してください。
- ポスター作成業者が福岡県に支払を請求するときは、この証明書を請求書に添付してください。
- この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、ポスター作成業者は、福岡県に支払を請求することはできません。
- 1 人の候補者を通じて公費負担の対象となる枚数及びそれぞれの契約に基づく公費負担の限度額は、次のとおりです。

(1) 枚数 当該選挙区におけるポスター掲示場数×2枚

(2) 限度額

当該選挙区におけるポスター掲示場数が 500 を超える場合

$$\frac{316,250 \text{ 円} + 293,440 \text{ 円} + 30 \text{ 円} 73 \text{ 銭} \times (\text{ポスター掲示場数} - 500)}{\text{ポスター掲示場数}} = \text{単価} \cdots 1 \text{ 円未満の端数は} 1 \text{ 円とする。}$$

単価×確認された作成枚数＝限度額

請 求 書
(ポスターの作成)

公職選挙法施行令第 1 1 0 条の 4 第 2 項の規定により、次の金額の支払を請求します。
なお、請求金額については、次の口座に振り込み願います。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日
福 岡 県 知 事 殿

氏名又は名称及び住所並びに
法人にあってはその代表者の氏名

〒○○○-○○○○

※契約届出書の内容と一致すること。

福岡県○○市○○○丁目○番○号

(株)○○印刷

代表取締役○○○○

印

※法人の場合には、代表取締役等の職印

(☎ ○○○-○○○-○○○○)

記

- 1 請 求 金 額 0, 0 0 0, 0 0 0 円 ※別紙「請求内訳書」の(Ⅰ)欄の金額(作成単価
と基準限度単価の少ない方の額に作成枚数と
確認枚数の少ない方の枚数を乗じて得た額)
- 2 内 訳
別紙請求内訳書のとおり
- 3 令和 8 年 ○ 月 ○ 日執行衆議院小選挙区選出議員選挙(福岡県第 ○ 区)
- 4 候補者の氏名 ○ ○ ○ ○ ※預金通帳等で確認の上、正確に記入すること。
- 5 金融機関名、口座名及び口座番号 (「本・支店名」欄は、福岡銀行、西日本シティ銀行等の本店の
場合は、通帳等を確認の上、「本店営業部」と記入すること。)

金融機関名	○ ○ 銀行	本・支店名	○ ○ 支店
金融機関コード	○○○○	支店コード	○○○
預金種別	普通	口座番号	○○○○○○○○
ふりがな	かぶしがいしゃ○○いんさつ だいひょうとりしまりやく○○○○○○		
口座名	株式会社○○印刷 代表取締役 ○ ○ ○ ○		

備 考

- この請求書は、候補者から受領したポスター作成枚数確認書、ポスター作成証明書とともに選挙の期日後速やかに提出してください。
- 候補者が供託物を没収された場合には、福岡県に支払を請求することはできません。
- この請求書には、作成したポスターの見本 1 枚(種類ごとに 1 枚)を添付してください。
- 氏名欄には、署名又は記名押印を行ってください。ただし、契約業者等(法人にあっては、その代表者)本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行うことで、法人の代表者の氏名の記載及び請求者の押印を省略できます。

請 求 内 訳 書

(ポスターの作成)

選挙区におけるポスター掲示場数	〇〇〇箇所
-----------------	-------

作 成 金 額			基 準 限 度 額			請 求 金 額			備考
単 価 (A)	枚 数 (B)	金 額 (A) × (B) = (C)	単 価 (D)	枚 数 (E)	金 額 (D) × (E) = (F)	単 価 (G)	枚 数 (H)	金 額 (G) × (H) = (I)	
円	枚	円	円	枚	円	円	枚	円	
000	0,000	0,000,000	000	0,000	0,000,000	000	0,000	0,000,000	

備 考

- 1 「ポスター掲示場数」の欄には、ポスター作成証明書の「当該選挙区におけるポスター掲示場数」欄に記載されたポスター掲示場数を記載してください。

- 2 (D)欄には、次により算出した額を記載してください。

当該選挙区におけるポスター掲示場数が 500 を超える場合

$$\frac{316,250 \text{ 円} + 293,440 \text{ 円} + 30 \text{ 円} \times (\text{ポスター掲示場数} - 500)}{\text{ポスター掲示場数}} \cdots 1 \text{ 円未満の端数は 1 円とする。}$$

- 3 (E)欄には、確認書により確認された作成枚数を記載してください。
- 4 (G)欄には、(A)欄と(D)欄とを比較して少ない方の額を記載してください。
- 5 (H)欄には、(B)欄と(E)欄とを比較して少ない方の枚数を記載してください。